

取扱説明書

DuraVision® FDF2304W-IP

カラー液晶モニター

重要

ご使用前には必ずこの取扱説明書およびセットアップマニュアルをよくお読みになり、正しくお使いください。

この取扱説明書は大切に保管してください。

- ネットワークカメラとの接続からカメラ画像の表示までの説明についてはセットアップマニュアルを参照してください。
- 最新の取扱説明書は、当社のWeb サイトからダウンロードできます。
<http://www.eizo.co.jp>

ユーザー登録のお願い

このたびは、当社製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
お買い上げいただきましたお客様へより充実したサポートをお届けするため、
ユーザー登録をお願いいたします。

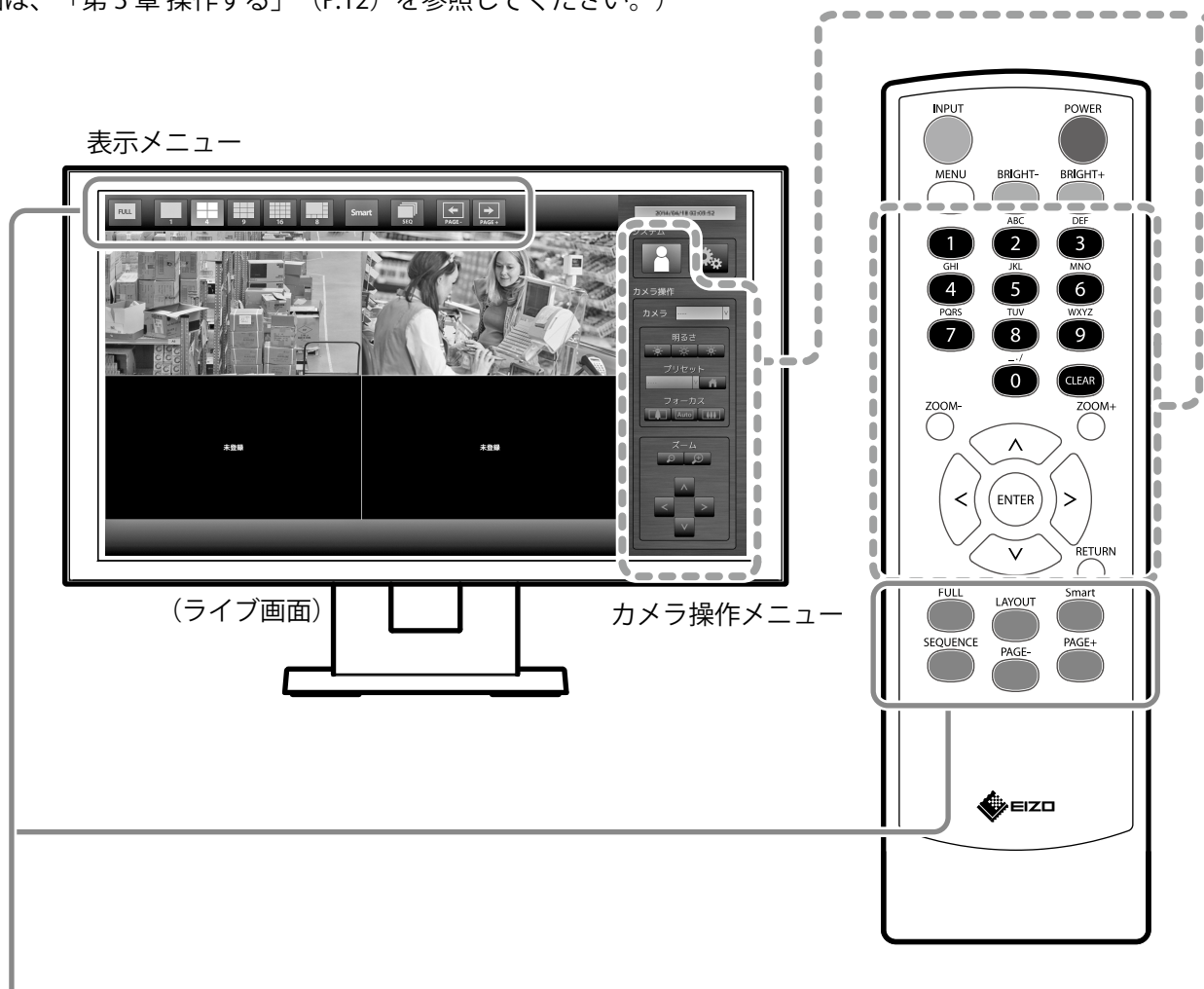
登録方法：当社のWebサイトからオンライン登録
次のアドレスにアクセスし、ご登録ください。

<http://www.eizo.co.jp/registration/>

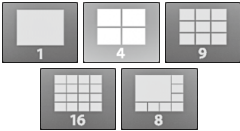


操作ガイド <ライブ画面のメニュー操作>

ライブ画面のメニューはリモコンを使って操作します。
(詳細は、「第3章 操作する」(P.12)を参照してください。)



モニターの表示画面を操作する

メニュー	リモコンボタン	操作内容
	FULL	ライブ画面のメニューを表示/非表示します。
	LAYOUT	モニター画面のレイアウトを変更します。 押すたびに、1面→4面→9面→16面→8面→1面の順にレイアウトが切り替わります。
	Smart	Smart機能 ^{※1} をオン/オフします。 ※1 画像の視認性を向上する機能です。
	SEQUENCE	カメラ画像のシーケンス表示 ^{※2} をオン/オフします。 ※2 表示ページを一定間隔で切り替えます。
	PAGE-/PAGE+	モニターに表示するカメラ画像のページを切り替えます。

ネットワークカメラを操作する

● 操作の前に

ネットワークカメラの操作が可能なレベルのユーザーで、システムにログインしてください。
(ユーザー情報については、システム管理者にお問い合わせください。)

1. <> でシステムの  (ログイン) を選択して ENTER を押します。
2. ユーザー名とパスワードを入力します。
 - (1) V^でテキストボックスを選択して ENTER を押します。
 - (2) 0 ~ 9 で各値を入力して ENTER を押します。
3. V^で「ログイン」を選択して ENTER を押します。
4. RETURNを押します。

操作方法



1. V^でカメラ操作を選択して ENTER を押します。
2. 操作するネットワークカメラを選択します。
 - (1) 「カメラ」が選択されていることを確認して ENTER を押します。
 - (2) V^でネットワークカメラを選択して ENTER を押します。
 - (3) RETURNを押します。
3. V^で操作したい機能が含まれている枠を選択して ENTER を押します。
4. 各機能を操作します。

明るさ

ネットワークカメラの明るさを調整します。
<> で設定ボタンを選択して ENTER を押します。



押すたびに暗く/明るくなります。



初期設定に戻ります。※1

※1 「プロトコル」が「ONVIF」のネットワークカメラの場合は、設定できません。

プリセット

ネットワークカメラの向きを、あらかじめ登録した位置に移動します。

- (1) リストボックスを選択して ENTER を押します。
- (2) V^でプリセット番号を選択して ENTER を押します。



ホームポジションに移動します。
<> で設定ボタンを選択して ENTER を押します。

フォーカス

ネットワークカメラの焦点を調節します。



押すたびに近く/遠くなります。※2



自動で調節します。※3

※2 「プロトコル」が「ONVIF」ネットワークカメラの場合は、手動調整モードに切り替わります。

※3 「プロトコル」が「ONVIF」ネットワークカメラの場合は、自動調整モードに切り替わります。

ズーム

ネットワークカメラの表示倍率を調節します。
ZOOM-/ZOOM+を押します。



押すたびにズームアウト/ズームインします。

ポジション

ネットワークカメラの撮影位置を調節します。
<> ^ V を押します。



撮影位置が水平/垂直方向に移動します(パン/チルト)。

※お使いのネットワークカメラによっては、操作できない機能があります。

セットアップマニュアルと取扱説明書の記載内容について

	セットアップマニュアル	使用上の注意、およびネットワークカメラとの接続からカメラの画像を表示するまでの設定について説明しています。
	取扱説明書（本書）	ネットワークカメラの操作や設定、モニターのシステム設定、仕様などについて説明しています。

-
1. 本書の著作権はEIZO株式会社に帰属します。本書の一部あるいは全部をEIZO株式会社からの事前の許諾を得ることなく転載することは固くお断りします。
 2. 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
 3. 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
 4. 本機の使用を理由とする損害、逸失利益などの請求につきましては、上記にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
 5. 乱丁本、落丁本の場合はお取り替えいたします。販売店までご連絡ください。
-

モニターについて

この製品は、監視カメラ画像表示用途に適しています。

この製品は、日本国内専用品です。日本国外での使用に関して、当社は一切責任を負いかねます。
This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.

本書に記載されている用途以外での使用は、保証外となる場合があります。

本書に定められている仕様は、付属の電源コードおよび当社が指定する信号ケーブル使用時にのみ適用いたします。

この製品には、当社オプション品または当社が指定する製品をお使いください。

経年使用による輝度変化を抑え、安定した輝度を保つためには、ブライトネスを下げた使用をお勧めします。

経年使用により、部品（液晶パネルやファンなど）が劣化することがあります。正常に動作することを定期的に確認してください。

同じ画像を長時間表示することによって、表示を変えたときに前の画像が残像として見えることがあります。

この製品を美しく保ち、長くお使いいただくためにも定期的にクリーニングをおこなうことをお勧めします（「クリーニングの仕方」（P.6）参照）。

液晶パネルは、非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素が見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。また、有効ドット数の割合は99.9994%以上です。

液晶パネルに使用されるバックライトには寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたり、点灯しなくなったときには、販売店またはEIZOサポートにお問い合わせください。

パネル面やパネルの外枠は強く押さないでください。強く押すと、干渉縞が発生するなど表示異常を起こすことがありますので取り扱いにご注意ください。また、パネル面に圧力を加えたままにしておきますと、液晶の劣化や、パネルの破損などにつながる恐れがあります。（液晶パネルを押した跡が残った場合、画面全体に白い画像または黒い画像を表示すると解消されることがあります。）

パネルを固い物や先のとがった物などで押したり、こすったりしないようにしてください。傷が付く恐れがあります。なお、ティッシュペーパーなどで強くこすっても傷が入りますのでご注意ください。

この製品を冷え切った状態のまま室内に持ち込んだり、急に室温を上げたりすると、製品の表面や内部に露が生じることがあります（結露）。結露が生じた場合は、結露がなくなるまで製品の電源を入れずにお待ちください。そのまま使用すると故障の原因となることがあります。

免責について

弊社は如何なる場合も、以下に関して一切の責任を負わないものとします。

1. この製品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的阻害、および被害
2. お客様の誤使用や不注意による損害または破損など
3. お客様による分解、修理または改造がされた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合
4. この製品の故障、不具合を含む何らかの理由または原因により、画像が表示できないことで被る不便、損害、被害
5. 第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、またはその結果被る不便、損害、被害
6. お客様による監視画像が何らかの理由により公となりまたは使用され、その結果、被写体となった個人または団体などによるプライバシー侵害などを理由とする如何なる損害賠償請求、クレームなど
7. 登録した情報内容が何らかの原因により、消失してしまうこと

この製品は、カメラで監視している画像を表示できますが、この製品単独で犯罪などを防止するものではありません。

ネットワークに関するお願い

この製品はネットワークへ接続して使用するため、次のような被害を受ける可能性があります。

1. この製品を経由した情報の漏えいや流出
2. 悪意を持った第三者によるこの製品の不正操作
3. 悪意を持った第三者によるこの製品の妨害や停止

このような被害を防ぐため、お客様の責任の下、下記のような対策を含め、ネットワークセキュリティ施策を十分におこなってください。

- ・ファイアウォールなどを使用し、安全性の確保されたネットワーク上でこの製品を使用する
- ・管理パスワードを定期的に変更する

クリーニングの仕方

注意点

- ・アルコール、消毒薬などの薬品は、キャビネットやパネル面の光沢の変化、変色、色あせ、画質の劣化などにつながる恐れがあります。
- ・シンナー、ベンジン、ワックス、研磨クリーナーは、キャビネットやパネル面をいためるため絶対に使用しないでください。

参考

- ・キャビネットやパネル面のクリーニングにはScreenCleaner（オプション品）をご利用いただくことをお勧めします。

キャビネットやパネル面の汚れは、やわらかい布に少量の水をしめらせてやさしくふき取ってください。

モニターを快適にご使用いただくために

- ・画面が暗すぎたり、明るすぎたりすると目に悪影響をおよぼすことがあります。状況に応じてモニター画面の明るさを調整してください。
- ・長時間モニター画面を見続けると目が疲れますので、1時間に約10分の休憩を取ってください。

目次

操作ガイド <ライブ画面のメニュー操作>	2	● ネットワークカメラを手動で登録する	25
モニターについて	5	● ネットワークカメラの機能を設定する	27
免責について	6	4-4. カメラ画像の表示位置を設定する	33
ネットワークに関するお願い	6	4-5. Smart機能を設定する	34
クリーニングの仕方	6	4-6. モニターのシステム設定をおこなう	35
モニターを快適にご使用いただくために	6	4-7. ユーザー情報を設定する	44
目次	7	● ユーザー情報を新規に登録する	44
第1章 商品概要	8	● ユーザー情報を変更する	45
1-1. 特長	8	● ユーザー情報を削除する	45
1-2. システム構成	9	4-8. 操作ログを表示する	46
1-3. 対応ネットワークカメラ	9	● ログを表示する	46
第2章 各部の名称と機能	10	● ログデータを保存する	47
2-1. モニター	10	第5章 こんなときは	48
2-2. リモコン	11	5-1. 画面が表示されない場合	48
第3章 操作する	12	5-2. 画面に関する症状	48
3-1. 電源を入れる/電源を切る	12	5-3. 設定に関する症状	49
● 電源を入れる	12	5-4. その他の症状	50
● 電源を切る	12	第6章 ご参考に	51
3-2. ライブ画面について	13	6-1. オプションアーム取付方法	51
● メニューの基本操作方法	13	6-2. HDMI機器を接続する	52
3-3. 画面のレイアウト/表示ページを切り替える	16	● 対応解像度/対応フォーマット	52
● 画面のレイアウトを切り替える	16	● 入力信号を切り替える	53
● 画面の表示ページを切り替える	17	● 画面の明るさを調整する	53
3-4. Smart機能をオン/オフする	18	● カラースペースを指定する	53
3-5. ネットワークカメラを操作する	18	6-3. 仕様	54
● 操作の前に	18	● 表示性能	55
● ネットワークカメラを操作する	19	● 外観寸法	55
3-6. 画面の明るさを調整する	20	6-4. 設定項目一覧	56
第4章 設定する	21	第7章 用語集	60
4-1. 設定の前に	21	付録	62
4-2. 設定画面について	22	商標	62
● 基本操作方法	22	ライセンス/著作権	63
4-3. ネットワークカメラを設定する	24	VCCI	63
● ネットワークカメラを自動検出する	24	その他規格	63
		中国RoHS	64
		アフターサービス	65

第1章 商品概要

このたびは当社カラー液晶モニターをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

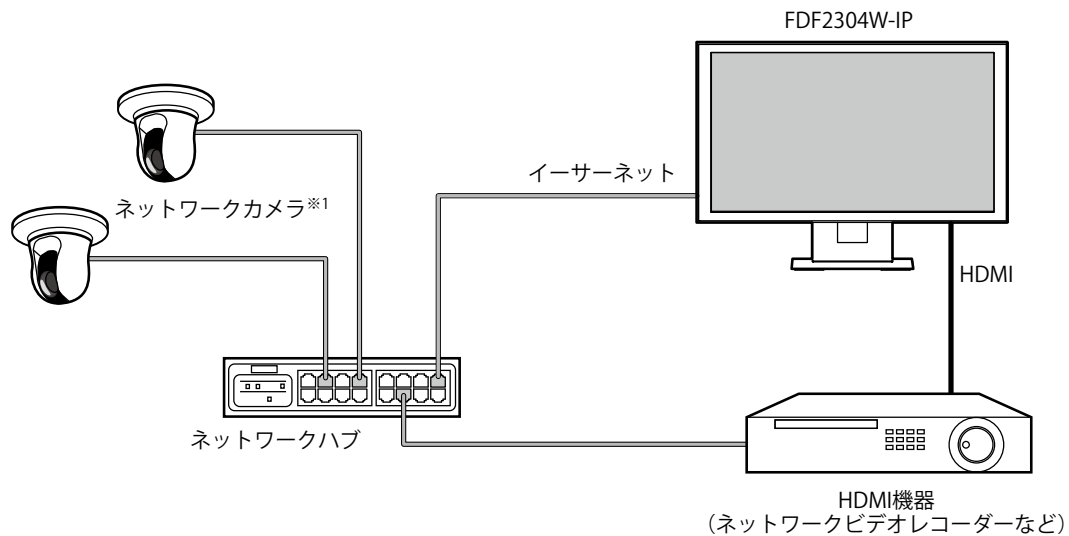
この製品は、最大16台のネットワークカメラ※1の画像を表示できるカラー液晶モニターです。

※1 画像をネットワーク信号に変換して伝送するカメラです。

1-1. 特長

- 23型ワイド画面
- 解像度1920×1080対応
- 広視野角パネル採用
IPSパネルによる上下178°、左右178°の広視野角を実現
- LEDバックライト液晶パネル搭載
有害物質である水銀を含有していません。
- ネットワークカメラからの映像信号を入力可能
 - 動画圧縮形式H.264とMJPEGに対応しています。
 - 最大16台のネットワークカメラを登録し、表示することができます。
 - 複数のネットワークカメラの画像を同時（1面/4面/8面/9面/16面）に表示できます。
 - モニター側からネットワークカメラを制御することができます。
 - ユニキャスト方式およびマルチキャスト方式の映像信号を表示することができます。
- 簡単セットアップ機能を搭載
ウィザード形式でセットアップに必要な設定をおこなうことができます。
- 監視カメラの撮影映像に適した表示モードを用意
「4-5. Smart機能を設定する」（P.34）参照
- ONVIF ProfileSに対応
- EIZO独自の「Smart」技術を搭載
 - Smart Insight（スマートインサイト）機能
画像を分析し画素ごとに明るさを補正することで、暗くて見えにくい部分を見やすくすることができます。
 - Smart Resolution（スマートレゾリューション）機能
画像の解像感を調整することで、ぼやけを改善して鮮やかでクリアな表示にすることができます。
 - Noise Reduction（ノイズリダクション）機能
ブロックノイズ（モザイク状の画像の乱れ）を抑えることができます。
「4-5. Smart機能を設定する」（P.34）参照
- リモコンによる遠隔操作が可能
- USBストレージデバイスに設定を保存し、読み込むことができます。
- 24時間連続使用で2年間の長期保証

1-2. システム構成



※1 ネットワークカメラは最大16台まで登録できます。

1-3. 対応ネットワークカメラ

この製品に対応しているネットワークカメラは次のとおりです。

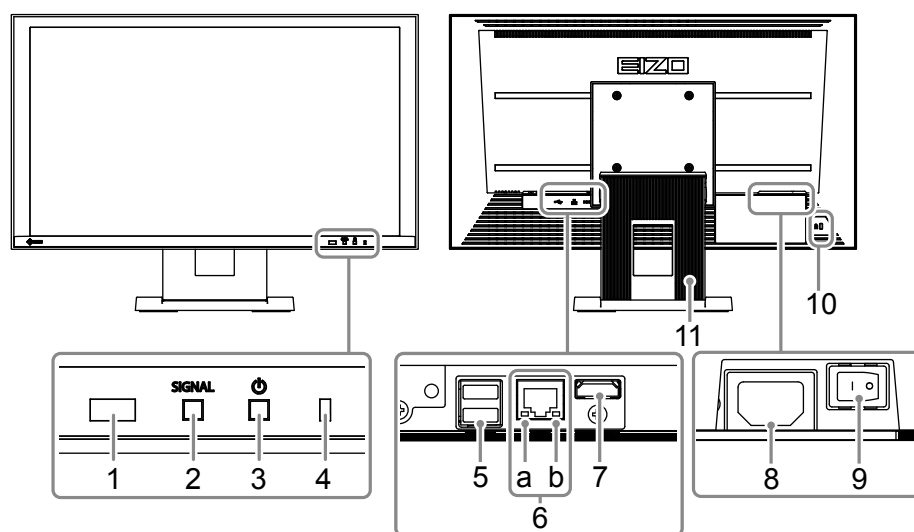
- パナソニック社製 i-pro シリーズ ネットワークカメラ
- ONVIF ProfileS対応ネットワークカメラ

注意点

- 対応ネットワークカメラは、モニターのソフトウェアバージョンによって異なります。システム設定画面 (P.35) でソフトウェアバージョンをご確認の上、当社Webサイト (<http://www.eizo.co.jp>) より対応ネットワークカメラの詳細を確認してください。
- ネットワークカメラの設置、設定については、ネットワークカメラの取扱説明書もあわせて確認してください。

第2章 各部の名称と機能

2-1. モニター



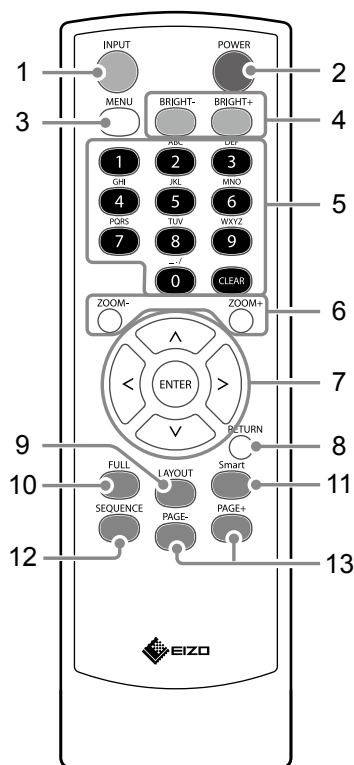
1. リモコン受光部	リモコンからの信号を受信します。
2. SIGNAL ボタン	表示する入力信号を切り替えます。
3. 電源ボタン	電源のオン/オフを切り替えます。
4. 電源ランプ	モニターの動作状態を表します。 青： 画面表示 青点滅： システム終了中 赤： 電源オフ（「クイックスタート」：「オン」設定時※1） 消灯： 電源オフ（「クイックスタート」：「オフ」設定時※1）
5. USBダウンストリームポート	USBマウス、またはUSBメモリなどのストレージデバイスを接続します。※2
6. LANポート	ネットワークケーブルを接続します。 a) Link LED 緑： ネットワーク接続が確立 消灯： ネットワーク接続不可 b) Status LED 橙点滅： データ通信中
7. HDMIコネクタ	HDMI対応の外部機器を接続します。
8. 電源コネクタ	電源コードを接続します。
9. 主電源スイッチ	主電源のオン/オフを切り替えます。
10. 盗難防止用ロック	Kensington社製のMicroSaverセキュリティシステムに対応しています。
11. スタンド※3	角度が調整できます。

※1 「クイックスタート」では電源オフ時の状態を設定できます（「その他システム設定」（P.38）参照）。

※2 その他のUSB機器（USBキーボードやUSBハブなど）を接続することはできません。

※3 この製品はスタンド部分を取り外すことによって、オプションアーム（またはオプションスタンド）に取り付けることが可能になります（「6-1. オプションアーム取付方法」（P.51）参照）。

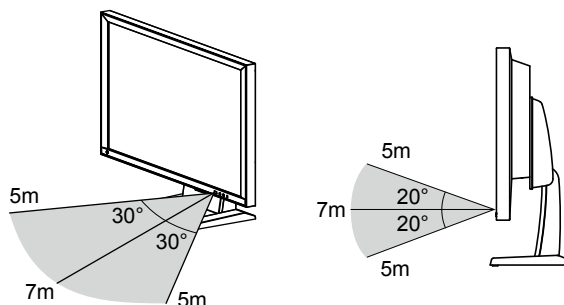
2-2. リモコン



1. INPUT	表示する入力信号を切り替えます。
2. POWER	電源のオン/オフを切り替えます。
3. MENU	モニターの調整メニューを表示/終了します。
4. BRIGHT-/BRIGHT+	モニター画面の明るさを調整します。
5. 数字ボタン (0～9) / CLEAR	数字や文字を入力するときに使用します。
6. ZOOM-/ZOOM+	ネットワークカメラの表示倍率を調節します。
7. $\wedge/\vee/</>$ 、ENTER	ネットワークカメラの操作（パン、チルト）や設定、モニターのシステム設定などをおこなうときに使用します。
8. RETURN	メニュー操作時、1つ上の階層に戻ります。
9. LAYOUT	モニター画面のレイアウトを変更します。 押すたびに、1面→4面→9面→16面→8面→1面の順にレイアウトが切り替わります。
10. FULL	ライブ画面のメニューを表示/非表示します。
11. Smart	Smart機能をオン/オフします。
12. SEQUENCE	カメラ画像のシーケンス表示をオン/オフします。
13. PAGE-/PAGE+	モニターに表示するカメラ画像のページを切り替えます。

注意点

- リモコンは図の範囲内で使用してください。



- 複数台のモニターを設置する場合は、リモコン操作が相互に影響しないよう間隔を空けてください。リモコンの信号を受信したすべてのモニターが同じ動作をします。

第3章 操作する

3-1. 電源を入れる/電源を切る

● 電源を入れる

1. モニター背面の主電源スイッチを入れます。

工場出荷設定時は主電源スイッチが入っています。

2. モニター前面の またはリモコンの POWER を押します。

電源ランプが青色に点灯し、ライブ画面が表示されます。

(ライブ画面については、「3-2. ライブ画面について」(P.13)を参照してください。)

注意点

- ・ 初期設定では、電源を入れてからライブ画面が表示されるまでに約1分かかります(起動中を示す回転バーが表示されます)。
- ・ モニターの起動中は電源を切らないでください。

参考

- ・ 電源オフ時の状態を変更することによって、ライブ画面が表示されるまでの時間を短くすることもできます(クイックスタート)。詳細は、「その他システム設定」(P.38)を参照してください。

● 電源を切る

1. モニター前面の またはリモコンの POWER を押します。

注意点

- ・ システムの終了中は、電源ランプが青色に点滅します。
- ・ 電源オフ時の状態は、「クイックスタート」(「その他システム設定」(P.38)参照)の設定によって異なります。
 - 設定が「オン」の場合：システムの一部が起動したままとなります。(電源ランプ：赤)
 - 設定が「オフ」の場合：システムが完全に終了します(初期設定)。(電源ランプ：消灯)
- ・ モニターの主電源を切るときは、次の手順に従ってください。
 1. 「クイックスタート」が「オン」に設定されている場合、「オフ」に変更します。
 2. モニター前面の  またはリモコンの POWER を押して、電源を切ります。
システムが終了し、電源ランプが消灯します。
 3. 主電源スイッチを切ります。
- ・ システムが完全に終了する前にモニターの主電源を切ると、故障の原因となります。

参考

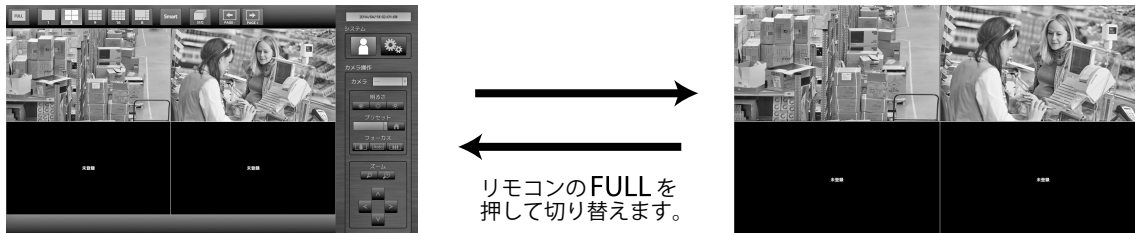
- ・ 使用後は、電源を切ってください。
- ・ 完全な省電力のためにはモニターの電源を切ることをお勧めします。主電源を切るか、電源プラグを抜くことで、確実にモニター本体への電源供給は停止します。
ただし、1週間以上主電源スイッチをオフしていたり、電源コードを電源コンセントに接続していないと、モニターの日付と時間が正確に表示されなくなります。その場合は、再度日時を設定し直してください。

3-2. ライブ画面について

モニターの電源を入れると、ライブ画面が表示されます。

ライブ画面には次の2つの状態があります。

- ・カメラ画像とメニューが表示されている状態
- ・カメラ画像のみ表示されている状態



ライブ画面 (カメラ画像とメニュー)

ライブ画面 (カメラ画像のみ)

● メニューの基本操作方法

メニューではネットワークカメラおよびモニターの操作、設定をおこないます。

メニューはリモコンを使って操作します。

(1)



メッセージ表示エリア
(カメラ操作時などのエラーメッセージが表示されます。)

カメラ画像表示エリア

- ・カメラが登録されていない場合は「未登録」と表示されます。
- ・対応外の信号が入力されている場合は「通信エラー」と表示されます。

(2)

(1) 表示メニュー

表示メニューでは、モニターに表示されるカメラ画像に関する操作ができます。

操作方法

メニューに対応する機能ボタン (FULL、LAYOUT、Smart、SEQUENCE、PAGE- / PAGE+) を押します。

参考

- ・機能ボタンによる操作はメニューが表示されていないときでも有効です。

(2) システム設定メニュー/カメラ操作メニュー

システム設定メニューでは、システムへのログインおよびシステムの設定ができます。
カメラ操作メニューでは、モニター側からネットワークカメラを操作できます。

操作方法

項目を選択するとき

△/▽/＜/＞を押します。

参考

- ・ 選択中の項目は緑色で表示されます。

選択した項目を決定するとき

ENTERを押します。

設定を変更するとき

- ・ 設定ボタンの場合： ENTERを押します。（ズーム、位置調整を除く）
- ・ リストボックスの場合：
 1. ENTERを押します。
リストボックスが緑色に反転します。
 2. △または▽で設定を選択します。
 3. ENTERを押します。

参考

- ・ 設定中の変更を取り消す場合は、RETURNを押します。

1つ上の階層に戻るとき

RETURNを押します。

文字を入力するとき

1. ENTERを押します。
テキストボックスが緑色に反転します。
2. 数字ボタン（0～9）を押します。
ボタンを続けて押すと、文字が切り替わります。文字の入力順序は、次の表を参照してください。

ボタン	入力文字								
0	0	-	_	:	/	(スペース)			
1	1								
2	A	B	C	a	b	c	2		
3	D	E	F	d	e	f	3		
4	G	H	I	g	h	i	4		
5	J	K	L	j	k	l	5		
6	M	N	O	m	n	o	6		
7	P	Q	R	S	p	q	r	s	7
8	T	U	V	t	u	v	8		
9	W	X	Y	Z	w	x	y	z	9

次の文字を入力するときは＞を押します。

文字を削除するときはCLEARを押します。

3. ENTERを押します。

参考

- ・ ネットワークアドレスの入力方法
ネットワークアドレスのテキストボックスは、「.」で区切られています。
 - 3桁の数値を入力すると、自動的に次の入力位置に移動します。
 - 2桁や1桁の数値の場合は、＞を押すと次の入力位置に移動します。
 - マウスを使用している場合は、「.」を入力すると次の入力位置に移動します。

注意点

- この製品にアクセスするユーザーのレベルによって、メニューを操作できる範囲が異なります。ユーザーレベルには「LIVE」、「CAMERA CONTROL」および「ADMIN」があります。それぞれのレベルで操作できる範囲は次のとおりです。
(○：操作可、-：操作不可)

レベル \ 操作	表示メニュー	システム設定メニュー		カメラ操作メニュー
		ログイン操作	システム設定	
LIVE	○	○	-	-
CAMERA CONTROL	○	○	-	○
ADMIN	○	○	○	○

- 電源オン時およびログオフ後のユーザーレベルは「LIVE」です。
- ユーザーの設定については、「4-7. ユーザー情報を設定する」(P.44)を参照してください。

参考

- リモコンを使用できない場合は、USBマウスを使って操作することもできます。モニター背面のUSBダウンストリームポートにマウスを接続してご使用ください。
 - 操作方法：各ボタンをクリックして選択します。
 - 文字の入力方法：文字入力画面の「キーボード」をクリックします。画面にキーボードが表示されますので、キーをクリックして入力します。

3-3. 画面のレイアウト/表示ページを切り替える

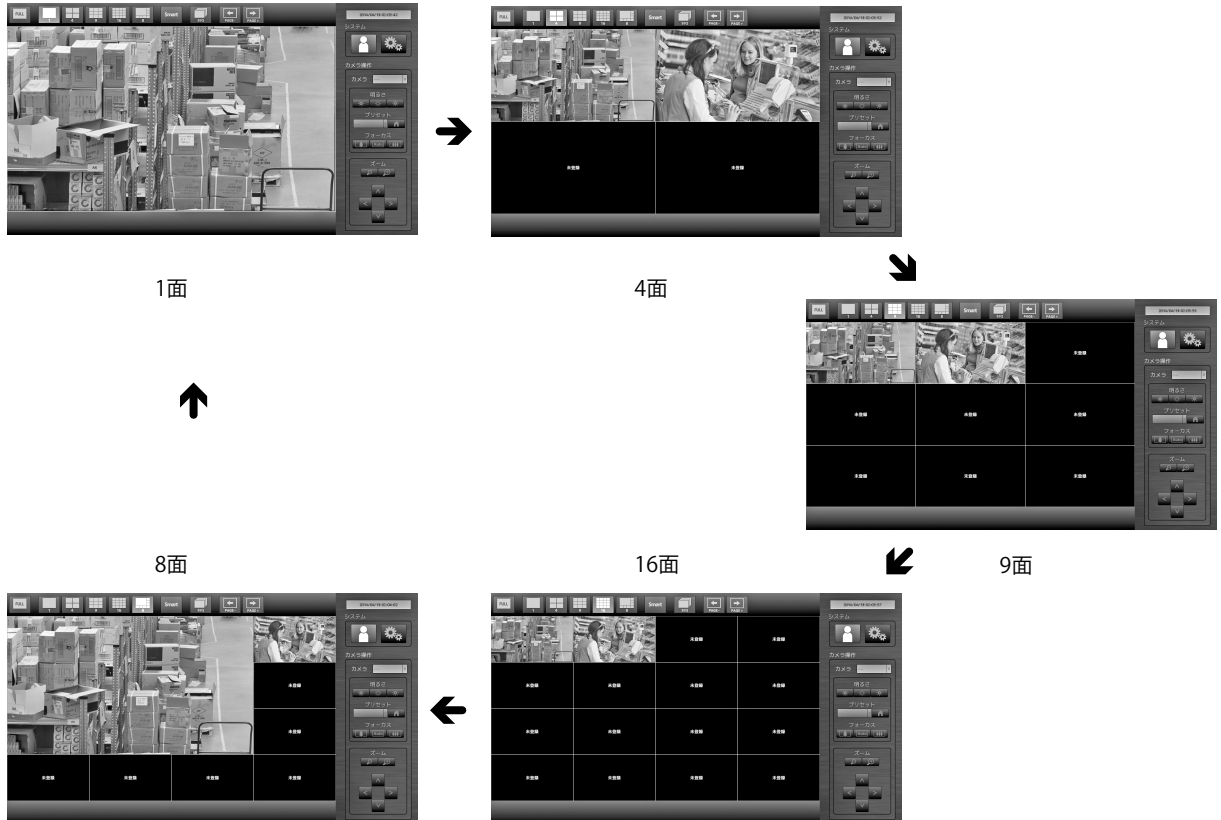
● 画面のレイアウトを切り替える

1画面に表示するカメラ画像の数を切り替えます。

操作方法

1. リモコンの LAYOUT を押します。

ボタンを押すたびに、画面のレイアウトが切り替わります。



参考

- ネットワークカメラを選択してリモコンの LAYOUT を押すと、選択したカメラ画像が1面表示されます。
- ネットワークカメラを選択してマウスでレイアウトを切り替えると、選択したカメラ画像の表示ページに切り替わります。
- 操作したいネットワークカメラをリモコンの数字ボタンで選択することができます。
- 画像を表示する位置を変更することもできます（「4-4. カメラ画像の表示位置を設定する」（P.33）参照）。

● 画面の表示ページを切り替える

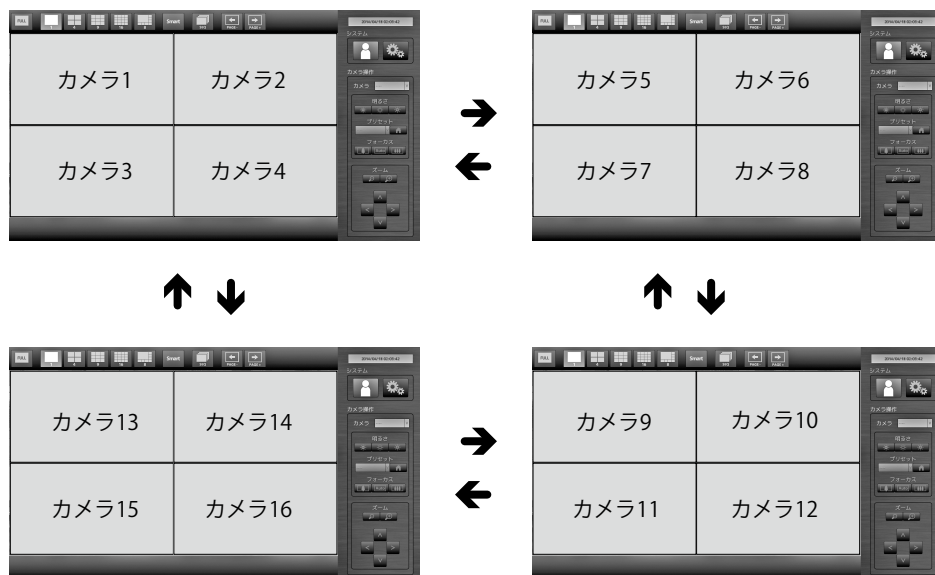
画面のレイアウトが16面以外の場合は、ページを切り替えてカメラ画像を表示します。
ページの切り替えは、手動で切り替える方法と、一定の間隔で自動的に切り替える方法（シーケンス表示）があります。

手動で切り替える

操作方法

1. リモコンの PAGE- または PAGE+ を押します。
ボタンを押すたびに、画面に表示されるページが切り替わります。

例：画面のレイアウトが4面の場合



自動的に切り替える（シーケンス表示）

操作方法

1. リモコンの SEQUENCE を押します。
指定された間隔で、画面に表示されるページが自動的に切り替わります。

参考

- ページを切り替える間隔を変更することもできます（初期設定：5秒）。表示間隔の変更については、「4-4. カメラ画像の表示位置を設定する」（P.33）を参照してください。
- シーケンス表示を停止するときは、再度 SEQUENCE を押してください。

注意点

- シーケンス表示中はカメラを操作したり、設定画面（P.22）を表示することはできません。シーケンス表示を停止してからおこなってください。

3-4. Smart機能をオン/オフする

あらかじめ設定したSmart機能の有効、無効を切り替えます。Smart機能を利用すると、カメラ画像の視認性を向上させることができます。

操作方法

1. リモコンの Smart を押します。
ボタンを押すたびに、Smart機能の有効、無効が切り替わります。

参考

- Smart機能の設定については、「4-5. Smart機能を設定する」(P.34)を参照してください。

3-5. ネットワークカメラを操作する

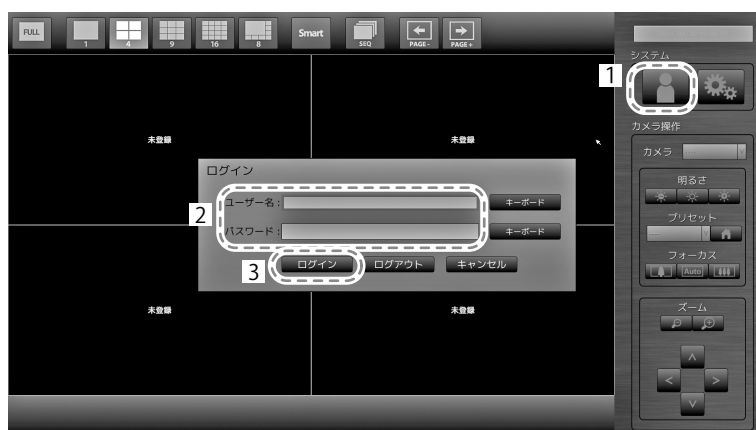
● 操作の前に

ネットワークカメラの操作は、この製品にアクセスしているユーザーのレベルが「CAMERA CONTROL」および「ADMIN」のときのみ有効です。

はじめに上記レベルのユーザーで、システムにログインしてください。

操作方法

1. 「システム」の  (ログイン) を選択します。
ログイン画面が表示されます。



2. ユーザー名とパスワードを入力します。
3. 「ログイン」を選択します。
ライブ画面に戻ります。
4. リモコンの RETURN を押します。
「システム」の枠が選択された状態（緑色）になります。

参考

- 文字の入力方法はP.14を参照してください。
- 初期設定では次のユーザー情報が設定されています。
 - ユーザー名：「admin」
 - パスワード：「admin」
 - ユーザーレベル：「ADMIN」
- ユーザーの設定については、「4-7. ユーザー情報を設定する」(P.44)を参照してください。
- 第三者によるカメラ操作や設定の改ざんを防ぐため、操作終了後はログアウトすることをお勧めします。

注意点

- ログイン中にモニターの電源を切ると、自動的にシステムからログアウトされます。

● ネットワークカメラを操作する

操作方法

1. 「カメラ操作」を選択します。
2. 「カメラ」で操作したいネットワークカメラを選択します。
選択されたネットワークカメラの画像が表示されている枠の線が太くなります。
3. 操作したい機能が含まれている枠（次図参照）を選択します。



4. 各機能进行操作します。

注意点

- ・お使いのネットワークカメラによっては、操作できない機能があります。

明るさ/プリセット/フォーカス

機能	内容
明るさ	ネットワークカメラの明るさを調整します。 1. 設定ボタンを選択してENTERを押します。 ☀️ : ENTERを押すたびに、画像が暗くなります。 ☀️ : 明るさを初期設定に戻します。※1 ☀️ : ENTERを押すたびに、画像が明るくなります。
プリセット	ネットワークカメラの向きを、あらかじめ登録した位置に移動します。 1. 「プリセット」のリストボックスを選択してENTERを押します。 2. ▲または▼でプリセット番号を選択してENTERを押します。 参考 ・撮影位置の登録については、「プリセット設定」（P.31）を参照してください。 ・🏠 を選択すると、ネットワークカメラの向きがホームポジションに移動します。
フォーカス	ネットワークカメラの焦点を調節します。 1. 設定ボタンを選択してENTERを押します。 🔔 : ENTERを押すたびに、焦点が近くなります。※2 Auto : 焦点を自動的に調節します。※3 🔔 : ENTERを押すたびに、焦点が遠くなります。※2

※1 「プロトコル」が「ONVIF」のネットワークカメラの場合は、設定できません。

※2 「プロトコル」が「ONVIF」のネットワークカメラの場合は、手動調整モードに切り替わります。

※3 「プロトコル」が「ONVIF」のネットワークカメラの場合は、自動調整モードに切り替わります。

ズーム/ポジション

機能	内容
ズーム	ネットワークカメラの表示倍率を調節します。 1. ZOOM-/ZOOM+ を押します。  : ZOOM- を押すたびに、ズームアウトします。  : ZOOM+ を押すたびに、ズームインします。
ポジション	ネットワークカメラの撮影位置を調節します。 1. </>/^/v を押します。   : 水平位置を調節します（パン）。   : 垂直位置を調節します（チルト）。

参考

- USBマウスで操作している場合は、画像の中心に表示したい場所をクリックすると、自動的にネットワークカメラの位置が調節されます（パナソニック社製ネットワークカメラで、パン、チルト、ズームの機能が搭載されている場合のみ）。

3-6. 画面の明るさを調整する

バックライト（液晶パネル背面の光源）の明るさを変化させて、モニター画面の明るさを調整します。

設定範囲

0～100

設定方法

1. リモコンの BRIGHT- または BRIGHT+ を押します。

明るさ調整メニューが表示されます。



2. BRIGHT- または BRIGHT+ で設定します。

メニューは約5秒後に自動的に消えます。

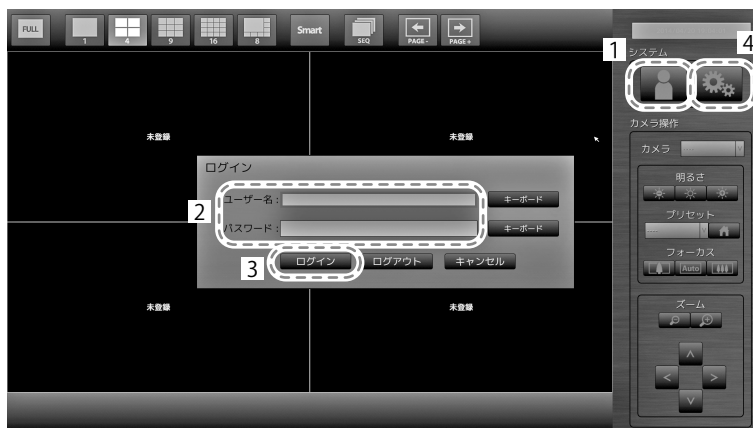
第4章 設定する

4-1. 設定の前に

この製品の設定は、製品にアクセスしているユーザーのレベルが「ADMIN」のときのみ有効です。
はじめに上記レベルのユーザーで、システムにログインしてください。

操作方法

1. 「システム」の （ログイン）を選択します。
ログイン画面が表示されます。



2. ユーザー名とパスワードを入力します。
3. 「ログイン」を選択します。
ライブ画面に戻ります。
4. （設定）を選択します。
設定画面が表示されます。
(設定画面については、「4-2. 設定画面について」(P.22)を参照してください。)

参考

- 文字の入力方法はP.23を参照してください。
- 初期設定では次のユーザー情報が設定されています。
 - ユーザー名：「admin」
 - パスワード：「admin」
 - ユーザーレベル：「ADMIN」
- ユーザーの設定については、「4-7. ユーザー情報を設定する」(P.44)を参照してください。
- 第三者によるカメラ操作や設定改ざんを防ぐため、設定終了後ログアウトすることをお勧めします。

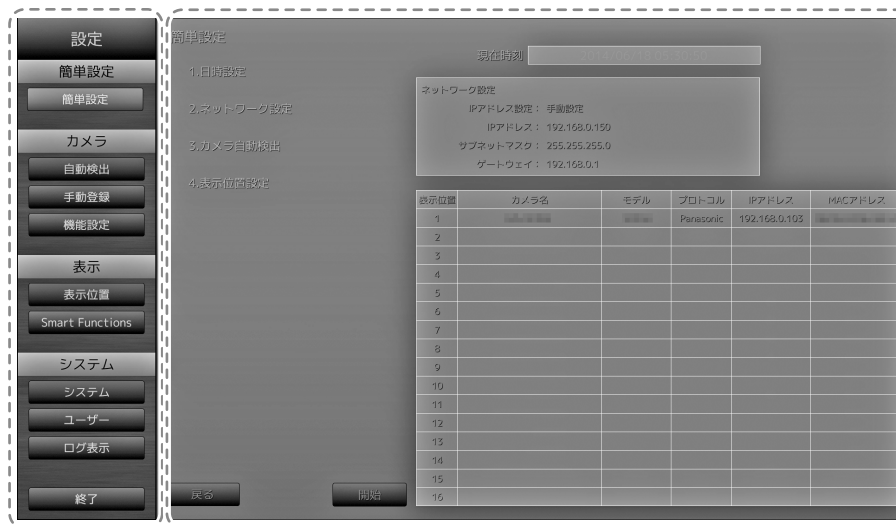
注意点

- ログイン中にモニターの電源を切ると、自動的にシステムからログアウトされます。

4-2. 設定画面について

設定画面では、ネットワークカメラの登録やモニターのシステム設定などの各種設定をおこないます。

● 基本操作方法



設定項目一覧

選択した項目の設定画面が表示されます。

項目を選択するとき

△/▽/◀/▶を押します。

参考

- ・ 選択中の項目は緑色で表示されます。

選択した項目を決定するとき

ENTERを押します。

設定を変更するとき

- ・ 設定ボタンの場合： ENTERを押します。
- ・ リストボックスの場合：
 1. ENTERを押します。
リストボックスが緑色に反転します。
 2. △または▽で設定を選択します。
 3. ENTERを押します。

参考

- ・ 設定中の変更を取り消す場合は、RETURNを押します。

1つ上の階層に戻るとき

RETURNを押します。

文字を入力するとき

1. ENTER を押します。

テキストボックスが緑色に反転します。

2. 数字ボタン（0～9）を押します。

ボタンを続けて押すと、文字が切り替わります。文字の入力順序は、次の表を参照してください。

ボタン	入力文字								
0	0	-	_	:	/	(スペース)			
1	1								
2	A	B	C	a	b	c	2		
3	D	E	F	d	e	f	3		
4	G	H	I	g	h	i	4		
5	J	K	L	j	k	l	5		
6	M	N	O	m	n	o	6		
7	P	Q	R	S	p	q	r	s	7
8	T	U	V	t	u	v	8		
9	W	X	Y	Z	w	x	y	z	9

次の文字を入力するときは＞を押します。

文字を削除するときはCLEARを押します。

3. ENTER を押します。

参考

- ネットワークアドレスの入力方法

ネットワークアドレスのテキストボックスは、「.」で区切られています。

- 3桁の数値を入力すると、自動的に次の入力位置に移動します。
- 2桁や1桁の数値の場合は、＞を押すと次の入力位置に移動します。
- マウスを使用している場合は、「.」を入力すると次の入力位置に移動します。

設定画面を終了するとき

1. 設定項目一覧から▼で「終了」を選択します。
2. ENTER を押します。

注意点

- 設定をシステムに適用（登録）しているときは、「設定中」（「登録中」）のメッセージが表示されます。メッセージの表示中はモニターの電源を切らないでください。設定情報が消えてしまう恐れがあります。

4-3. ネットワークカメラを設定する

● ネットワークカメラを自動検出する

ネットワーク上のネットワークカメラを自動的に検出して、システムに登録します。
初回起動時の「簡単設定」後に、ネットワークカメラを追加で接続した場合の設定です。

注意点

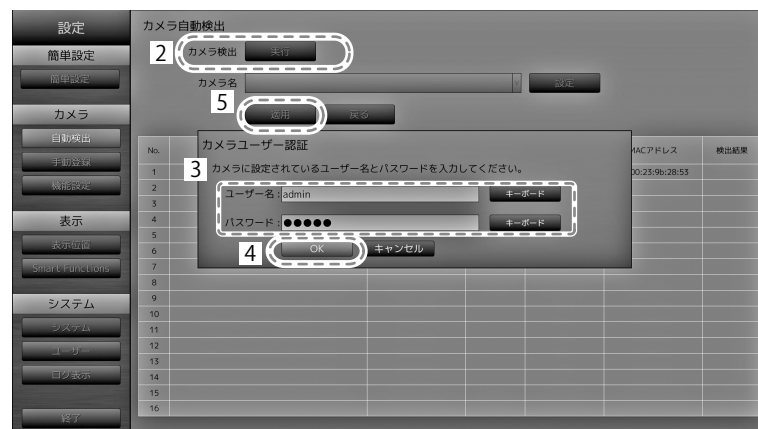
- ネットワークカメラとモニターが同じサブネット内に設置されたネットワークカメラのみ自動検出できます。異なるサブネット上に設置されている場合は、手動で登録してください（「ネットワークカメラを手動で登録する」（P.25）参照）。
- 「簡単設定」については、セットアップマニュアルを参照してください。

設定方法

1. 「自動検出」を選択します。



2. 「カメラ検出」の「実行」を選択します。
ユーザー認証画面が表示されます。



3. ネットワークカメラに設定されている「ユーザー名」と「パスワード」を入力します。
初期設定では、次の値が入力されています。
 - ユーザー名：「admin」
 - パスワード：「12345」これは、パナソニック社製ネットワークカメラの初期設定値です。必要に応じて変更してください。ユーザー名とパスワードについては、管理者にお問い合わせください。
4. 「OK」を選択してENTERを押します。
「検索中...」と表示され、自動検出が始まります。
検索が終了すると、検出されたネットワークカメラがリストに追加されます。
5. 「適用」を選択します。
設定完了画面が表示されますので「OK」を選択してください。

注意点

- ネットワークカメラが自動検出されない場合は、「第5章 こんなときは」（P.48）を参照してください。

参考

- パナソニック社製ネットワークカメラの場合は、新規検出したネットワークカメラの設定を変更することもできます。

「カメラ名」で設定を変更するネットワークカメラを選択して「設定」を選択します。設定画面が表示されますので、各項目を設定してください。設定できる項目はカメラにより異なります。

- パナソニック社製ネットワークカメラを自動登録した場合、カメラにアクセスするためのユーザー名とパスワード、ストリームは自動的に次の値に設定されます。

カメラにアクセスするためのユーザー名とパスワードについては、管理者にお問い合わせください。

- ユーザー名：「admin」
- パスワード：「12345」
- ストリーム：「2」
- チャンネル：「1」
- RS485 PTZ制御：「オフ」※1

（これらの設定は「手動設定」で変更できます。（「ネットワークカメラを手動で登録する」（P.25）参照））

※1 「RS485 PTZ制御」は、RS485ケーブルを使用してカメラに外部機器を接続している場合のみ「オン」にしてください。

● ネットワークカメラを手動で登録する

次のような場合は、手動でネットワークカメラを登録します。

- ネットワークカメラがモニターと異なるサブネット上に設置されているとき
- すでに登録されているカメラのネットワーク設定などが変更されたとき
- 複数チャンネルに対応しているビデオエンコーダーを登録するとき

設定方法

1. 「手動登録」を選択します。

現在登録されているネットワークカメラの一覧が表示されます。

No.	カメラ名	モデル	プロトコル	IPアドレス	ストリームチャンネル	MACアドレス
1	監視カメラ	監視カメラ	Panasonic	192.168.0.103	2 1	監視カメラ 監視
2	監視カメラ	監視カメラ	Panasonic	192.168.0.104	2 1	監視カメラ 監視
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						

登録済みのカメラが表示されます。

2. 「カメラ名」で設定するネットワークカメラを選択します。

モニターと異なるサブネット上のネットワークカメラを登録する場合は、ネットワークカメラが設定されていない番号を選択してください。すでに登録されているネットワークカメラの場合は、設定を変更するネットワークカメラを選択してください。

3. 「設定」を選択します。

ネットワークカメラの設定画面が表示されます。

4. 各項目を設定します。

設定内容については、システム管理者にお問い合わせください。

項目	内容	設定範囲
カメラ名	カメラ名を入力します。カメラ名取得の「実行」を選択すると、カメラ側からカメラ名を自動的に取得します。 ・ パナソニック社製ネットワークカメラ： カメラタイトル ・ 「プロトコル」が「ONVIF」のネットワークカメラ：カメラ型番またはメーカー名など	英数字（24文字まで）
IPアドレス	ネットワークカメラのIPアドレスを入力します。	0.0.0.0～255.255.255.255
HTTPポート	ネットワークカメラのHTTPポート番号を入力します。	1～65535
プロトコル	カメラを制御するプロトコルを選択します。	ONVIF/Panasonic
ストリーム※1	カメラ画像を配信するストリームを選択します。 接続しているネットワークカメラで対応しているストリームを選択してください。	1～4
チャンネル※1	アナログエンコーダのチャンネルを選択します。チャンネル機能に対応していないネットワークカメラの場合は、「1」を設定してください。	1～4
RS485 PTZ制御	カメラからRS485ケーブル経由で接続している機器に対して、明るさ、フォーカス自動調節、パン、チルト、ズームを制御します。	オン/オフ
ユーザー名、パスワード	ネットワークカメラへアクセスするときに使用するユーザー名とパスワードを入力します。	英数字、記号（32文字まで）

※1 「プロトコル」が「ONVIF」のネットワークカメラの場合は、設定できません。

5. 「適用」を選択します。

設定完了画面が表示されますので「OK」を選択してください。

注意

- ・ ネットワークカメラによっては、自動検出時と手動登録時で、設定画面に表示される「モデル」の名称が異なる場合があります。
- ・ 「RS485 PTZ制御」は、RS485ケーブルを使用してカメラに外部機器を接続している場合のみ「オン」にしてください。

参考

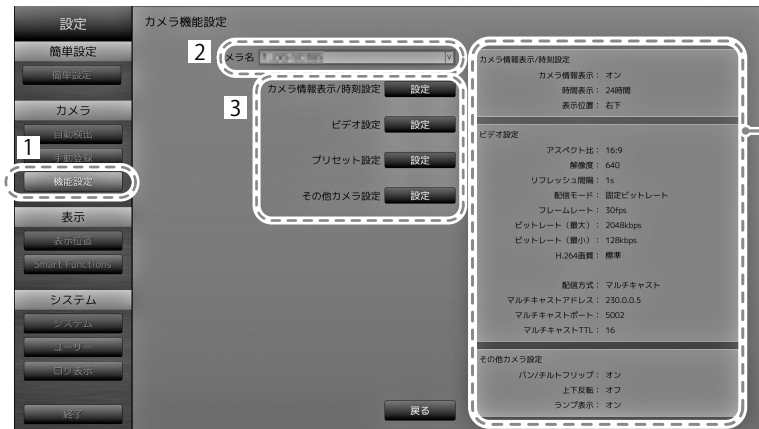
- ・ 手動登録の場合には、カメラのネットワーク設定を変更することはできません。カメラのネットワーク設定を変更する場合は、カメラの取扱説明書を確認してください。

● ネットワークカメラの機能を設定する

モニター側からネットワークカメラの機能を設定します。

設定方法

1. 「機能設定」を選択します。



現在の設定値が表示されます。

2. 「カメラ名」で設定するネットワークカメラを選択します。
3. 各機能を選択します。

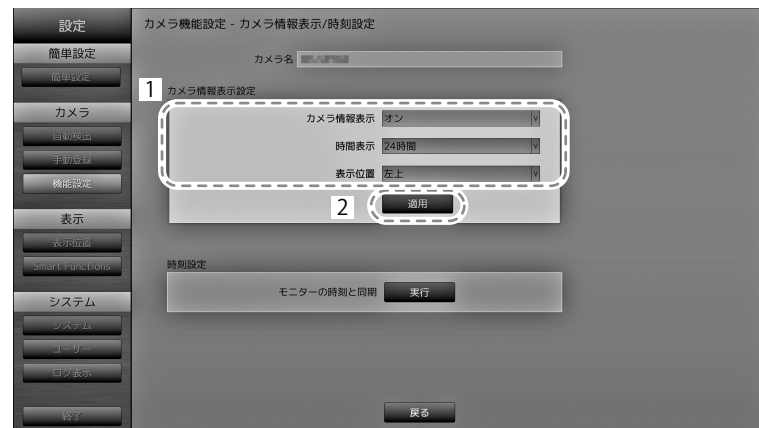
選択した機能の設定画面が表示されます。

カメラ情報表示

ネットワークカメラ側に設定されているカメラ情報と時刻をカメラ画像上に表示/非表示します。

注意点

- ・「プロトコル」が「ONVIF」のネットワークカメラの場合は、設定できません。



1. 各項目を設定します。

項目	内容	設定範囲
カメラ情報表示	カメラ情報の表示/非表示を設定します。	オン/オフ
時間表示	時計の表示/非表示を設定します。	12時間/24時間/オフ
表示位置	カメラ情報と時計の表示位置を設定します。	左上/右上/左下/右下

2. 「適用」を選択します。

設定完了画面が表示されますので「OK」を選択してください。

時刻設定

1. ネットワークカメラ側の時刻をモニターの時刻に合わせます。
「実行」を選択すると、時計が同期します。

ビデオ設定

ネットワークカメラに対して配信画像の画質を設定します。

参考

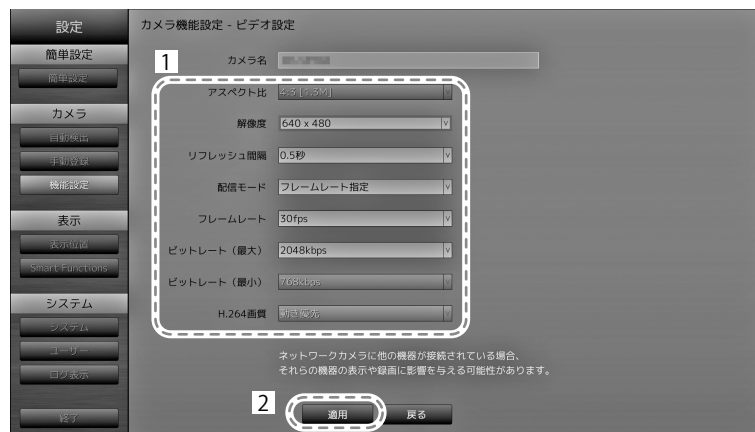
- この製品は、H.264とMJPEG（ONVIFのみ対応）の動画圧縮方式に対応しています。

注意点

- レコーダーなどの機器がネットワークカメラに接続されている場合、それらの機器の録画や表示に影響を与える可能性があります。

1. 各項目を設定します。

パナソニック社製ネットワークカメラの場合



項目	内容	設定範囲
アスペクト比	H.264のアスペクト比（縦横比）を設定します。※1	カメラの撮像モード
解像度	H.264の解像度を設定します。	カメラの仕様による
リフレッシュ間隔	H.264画像のリフレッシュ間隔※2を設定します。	0.2秒/0.33秒/0.5秒/1秒/2秒/3秒/4秒/5秒
配信モード	H.264画像の配信モードを設定します。	固定ビットレート/フレームレート指定/ベストエフォート
フレームレート	（配信モードで「フレームレート指定」を選択した場合） H.264画像のフレームレート（画像の更新間隔）を設定します。※3	1fps/3fps/5fps/7.5fps/10fps/12fps/15fps/20fps/30fps
ビットレート（最大）	H.264画像の最大ビットレートを設定します。	64kbps/128kbps/256kbps/384kbps/512kbps/768kbps/1024kbps/1536kbps/2048kbps/3072kbps/4096kbps/8192kbps
ビットレート（最小）	（配信モードで「ベストエフォート」を選択した場合） H.264画像の最小ビットレートを設定します。	64kbps/128kbps/256kbps/384kbps/512kbps/768kbps/1024kbps/1536kbps/2048kbps/3072kbps/4096kbps/8192kbps
H.264画質	（配信モードで「固定ビットレート」または「ベストエフォート」を選択した場合） H.264画像の画質を設定します。	動き優先/標準/画質優先

※1 「解像度」で「1920」を選択した場合は、アスペクト比は16:9に固定されます。また、ネットワークカメラの「ストリーム」を「1」以外に設定している場合は、アスペクト比を設定できません。

※2 H.264画像は、全画面のフレームデータと前フレームとの差分データを周期的に送信しています。

「リフレッシュ間隔」とは、この全画面のフレームデータを送信する間隔のことを言います。この間隔が短いほど画質の安定性は向上しますが、ネットワークの負荷が大きくなります。

※3 間隔が短いほど、画像の更新間隔が短くなめらかな表示になりますが、ネットワークの負荷が大きくなります。

注意点

- ・ パナソニック社製ネットワークカメラのマルチキャストストリームを表示する場合は、カメラ側でマルチキャストの設定を行ってください。
- ・ 「アスペクト比」を変更すると、カメラの撮像モードが変更されます。撮像モードによっては、他の録画機器や表示機器の画像品質に影響を与える可能性があります。撮像モード変更による影響をご確認の上、設定してください。

ONVIF ProfileS対応ネットワークカメラの場合

項目	内容	設定範囲
メディアプロファイル※1	ONVIF画像のプロファイルを選択します。	EIZO_Profile/各カメラのプロファイル
エンコーダー	ONVIF画像のエンコーダ設定を選択します。	カメラの仕様による
圧縮形式	ONVIF画像の圧縮形式を選択します。	H.264/MJPEG
解像度	ONVIF画像の解像度を設定します。	カメラの仕様による
フレームレート	ONVIF画像のフレームレート（画像の更新間隔）を設定します。	1～30 fps
エンコード間隔	ONVIF画像のエンコードの間隔を設定します。	カメラの仕様による
ビットレート（最大）	ONVIF画像の最大ビットレートを設定します。	0～8192 kbps
映像品質	ONVIF画像の画質を設定します。数値が大きいほど高画質になります。	カメラの仕様による
GOV長さ※2	ONVIF画像のIフレーム間隔を設定します。	カメラの仕様による
H.264プロファイル※2	H.264規格のプロファイルを選択します。	ベースライン/メイン/拡張/ハイ
配信方式	ONVIF画像の配信方式を選択します。	ユニキャスト/マルチキャスト
マルチキャストアドレス※3	ONVIF画像をマルチキャスト配信する際のマルチキャストアドレスを設定します。	224.0.0.0～239.255.255.255
マルチキャストポート※3	ONVIF画像をマルチキャスト配信する際のマルチキャストポート番号を設定します。	1024～65534 偶数のみ
マルチキャストTTL※3	ONVIF画像をマルチキャスト配信する際のネットワークTTL値を設定します。	カメラの仕様による

※1 EIZO Profileを選択した場合のみ、各項目を設定できます。

※2 「圧縮形式」に「H.264」を選択した場合に表示されます。

※3 「配信方式」に「マルチキャスト」を選択した場合に表示されます。

2. 「適用」を選択します。

設定完了画面が表示されますので「OK」を選択してください。

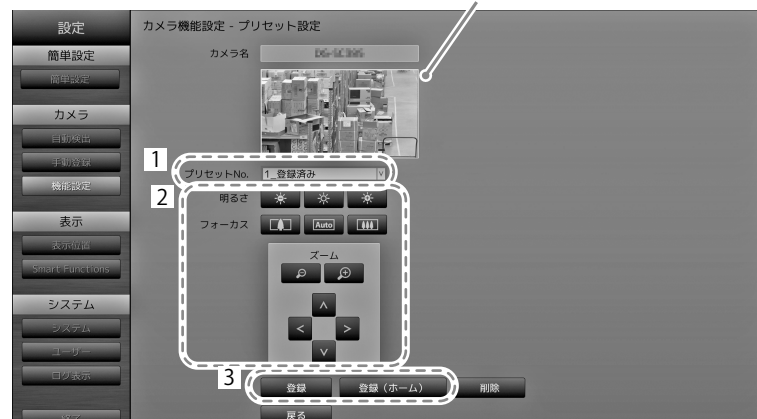
注意点

- ネットワークカメラによっては、設定した値が反映されない場合があります。カメラの仕様を確認してください。
- 「メディアプロファイル」で「EIZO_Profile」を選択し、解像度などの画質設定を変更すると、同じ「エンコーダ」を使用している他の録画機器や表示機器の画質に影響を与える可能性があります。画質設定の変更による影響をご確認の上、設定してください。

プリセット設定

ネットワークカメラの撮影位置や調整状態をあらかじめ設定します。

選択したカメラの画像が表示されます。



1. 「プリセットNo.」で設定する番号（1~256）を選択します。
2. 各項目を設定します。

項目	内容	設定範囲
明るさ	ネットワークカメラの明るさを調整します。	—
フォーカス	ネットワークカメラの焦点を調節します。	—
ズーム	ネットワークカメラの表示倍率を調節します。	—
ポジション	ネットワークカメラの撮影位置（パン、チルト）を調節します。	—

3. 選択した番号をホームポジションとして登録する場合は、「登録（ホーム）」を、それ以外の場合は「登録」を選択します。

設定完了画面が表示されますので「OK」を選択してください。

注意点

- お使いのネットワークカメラによっては、設定できない機能があります。
- お使いのネットワークカメラによっては、明るさやフォーカスの設定は登録できません。

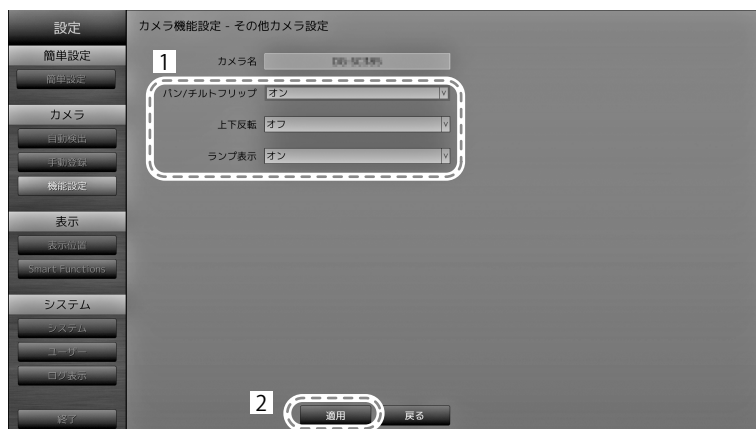
参考

- 設定を登録すると、プリセットNo.の番号の表示が「未登録」から、「ホーム」または「登録済み」に変わります。
- 設定を取り消すときは、プリセットNo.で取り消したい番号を選択して「削除」を選択してください。番号に設定されていた内容が削除され、未登録の状態に戻ります。

その他カメラ設定

注意点

- ・「プロトコル」が「ONVIF」のネットワークカメラの場合は設定できません。



1. 各項目を設定します。

項目	内容	設定範囲
パン/チルトフリップ	パン/チルトフリップ機能※1をオン/オフします。	オン/オフ
上下反転※2	ネットワークカメラの上下反転を設定します。	オン/オフ
ランプ表示	ネットワークカメラのランプを点灯/消灯します。	オン/オフ

※1 パン/チルトフリップとは、ネットワークカメラが端点に到達すると、自動的に高速反転する機能のことです。端点を意識することなくパン、チルト操作ができます。

※2 上下反転機能は、ネットワークカメラの設置仕様を確認の上、使用してください。ネットワークカメラによっては、上下反転機能に対応していても、逆さに設置できない場合があります。

2. 「適用」を選択します。

設定完了画面が表示されますので「OK」を選択してください。

4-4. カメラ画像の表示位置を設定する

ネットワークカメラの画像を表示する位置を設定します。

設定方法

1. 「表示位置」を選択します。



2. 各項目を設定します。

項目	内容	設定範囲
表示位置	カメラ画像を表示する位置を選択します。 表示したい位置の番号に、ネットワークカメラを設定します。	—
カメラ名表示	モニター側に設定されているカメラ名を表示/非表示します。（カメラ名は画像の左上に表示されます。）	オン/オフ
シーケンス間隔	シーケンス表示時に画面が切り替わる間隔を設定します。	5秒～60秒
アスペクト比モード	ネットワークカメラから配信される動画のアスペクト比とモニターの画像表示エリアのアスペクト比が異なる場合に優先する方を設定します。	フル/アスペクト

3. 「適用」を選択します。

設定完了画面が表示されますので「OK」を選択してください。

注意点

- 登録しているすべてのカメラを設定する必要があります。また、同じネットワークカメラを2箇所以上に設定することはできません。正しく設定されていないと、「適用」を選択することができません。

参考

- シーケンス表示中に画像の表示に時間がかかる場合は、「シーケンス間隔」を長くしてください。

4-5. Smart機能を設定する

各カメラ画像に対して、Smart機能の設定をおこないます。

設定方法

1. 「Smart Functions」を選択します。



2. 「カメラ名」で設定するネットワークカメラを選択します。

注意点

- 画面レイアウトが1面、4面の場合は、各ネットワークカメラの設定が適用されます。画面レイアウトが8面、9面、16面の場合は、すべての画面に「17_全画面」の設定が適用され、各ネットワークカメラの設定は適用されません。

3. 各項目を設定します。

項目	内容	設定範囲
モード	選択したネットワークカメラの画像に適用する表示モードを選択します。 「DAY」にすると、一般的な画像に適したモードになります。 「NIGHT」にすると、撮影画像が夜間のようなモノクロの場合に適したモードになります。	DAY/NIGHT/オフ
Smart Resolution	画像の解像感を調整します。ぼやけを改善し、鮮やかでクリアな表示にすることができます。	1～5/オフ
Smart Insight	画像を分析し画素ごとに明るさを補正することで、暗くて見えにくい部分を見やすくすることができます。暗い部分が見えにくい画像や、明るい環境でモニターを使用するときなどに利用すると効果的です。	1～5/オフ
Noise Reduction	ブロックノイズ（モザイク状の画像の乱れ）を抑えることができます。	オン/オフ

4. 「適用」を選択します。

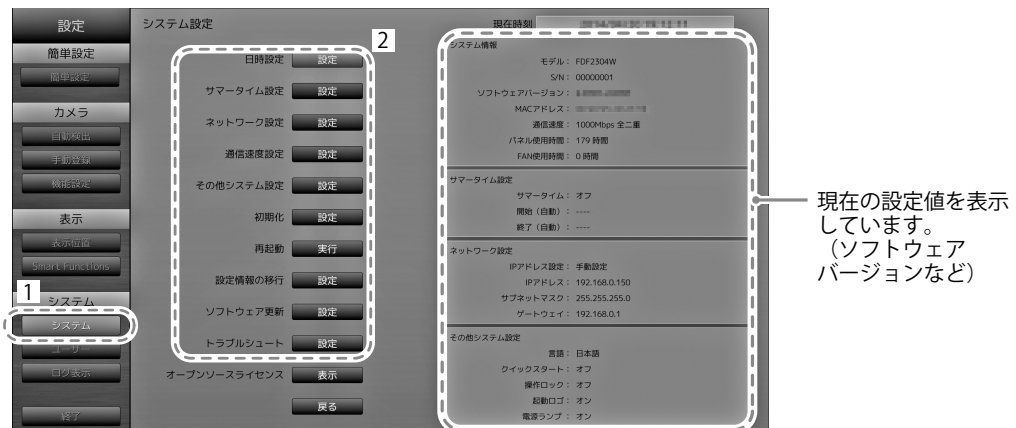
設定完了画面が表示されますので「OK」を選択してください。

4-6. モニターのシステム設定をおこなう

この製品の日付や時刻、ネットワーク情報などを設定します。

設定方法

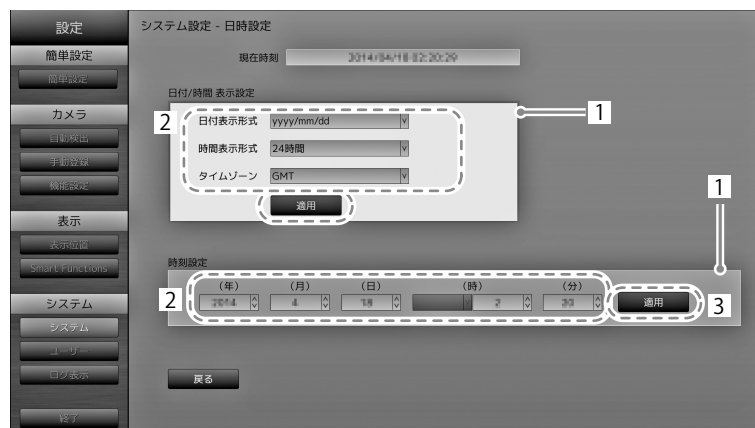
1. 「システム」を選択します。



2. 各設定を選択します。
選択した設定の設定画面が表示されます。

日時設定

現在の日付と時刻を設定します。



1. 「日付/時間表示設定」または「時刻設定」を選択します。
2. 各項目を設定します。

項目	内容	設定範囲
日付/時間 表示設定	日付の表示形式、時間の表示形式、およびタイムゾーン（GMT※1との時差）を設定します。	日付表示形式
		yyyy/mm/dd、Mmm/dd/yyyy、dd/Mmm/yyyy、mm/dd/yyyy、dd/mm/yyyy
		時間表示形式
時刻設定	現在の時刻を設定します。	24時間/12時間
		タイムゾーン
		GMT-12:00～GMT+14:00
		2010/1/1 0:00 ～ 2035/12/31 23:59

※1 グリニッジ標準時間

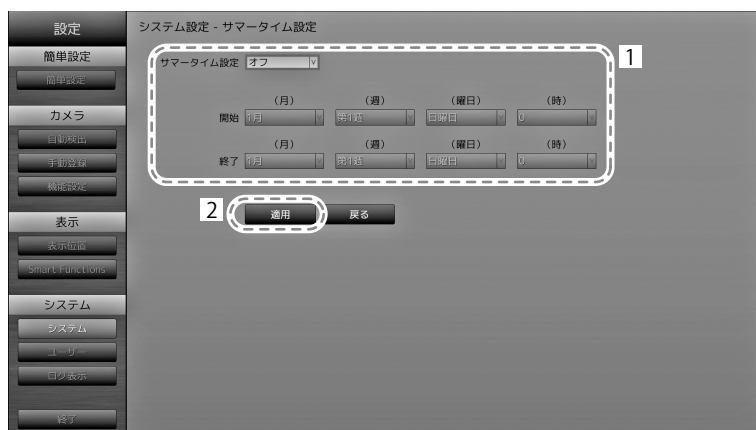
3. 「適用」を選択します。
設定完了画面が表示されますので「OK」を選択してください。

参考

- 1週間以上主電源スイッチをオフしていたり、電源コードを電源コンセントに接続していないと、モニターの日付と時間が正確に表示されなくなります。その場合は、再度日時を設定し直してください。

サマータイム設定

サマータイムの適用/解除を設定します。



1. 各項目を設定します。

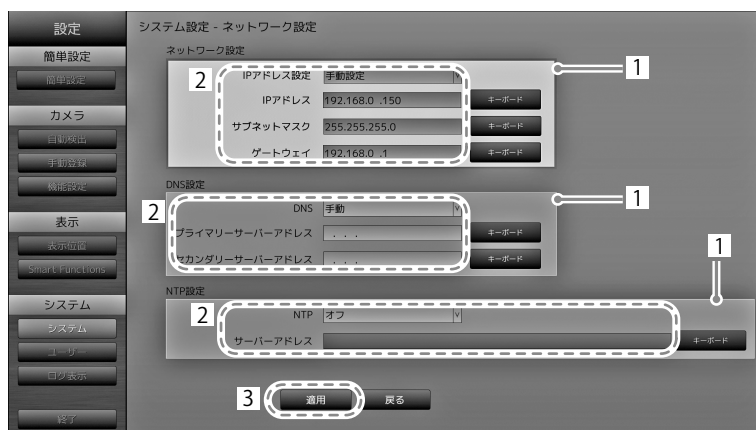
項目	内容	設定範囲
サマータイム設定	サマータイムを適用/解除します。 「オン」にすると、直ちにサマータイムを適用した時間で時刻を表示します。 「オフ」にすると、サマータイムは適用されません。 「自動」にすると、開始/終了で指定された期間、サマータイムを適用します。	オン/オフ/自動

2. 「適用」を選択します。

設定完了画面が表示されますので「OK」を選択してください。

ネットワーク設定

ネットワーク情報を設定します。



1. 「ネットワーク設定」「DNS設定」「NTP設定」を選択します。
2. 各項目を設定します。

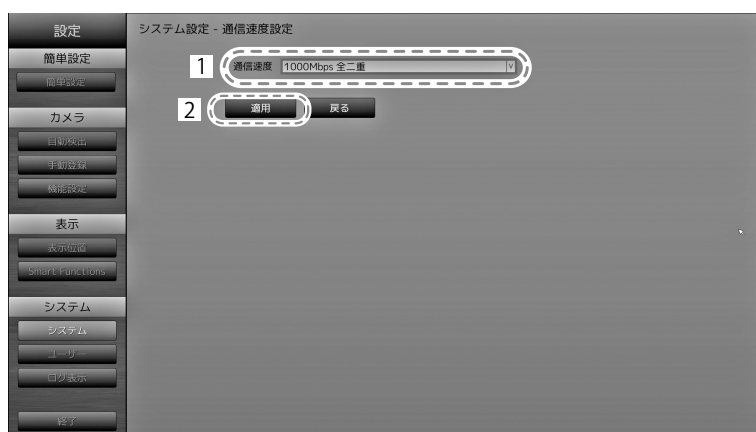
項目	内容	設定範囲	
ネットワーク設定	IPアドレス設定を選択します。	IPアドレス設定	DHCP/手動設定
	「手動設定」を選択した場合は、IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを設定してください。	IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ※1	0.0.0.0 ~ 255.255.255.255
DNS設定	(「ネットワーク設定」の「IPアドレス設定」で「手動」に設定した場合) DNSを設定します。	DNS	自動/手動
	「手動」を選択した場合は、プライマリーサーバーアドレス、セカンダリーサーバーアドレスを設定してください。	プライマリーサーバーアドレス、セカンダリーサーバーアドレス	0.0.0.0 ~ 255.255.255.255
NTP設定	NTPサーバーを利用する/しないを設定します。	NTP	オン/オフ
	「オン」を選択した場合は、NTPサーバーのアドレスを設定してください。	サーバーアドレス	英数字、記号

※1 ゲートウェイがない環境の場合は、「ゲートウェイ」を設定する必要はありません。初期設定のままとするか、「0.0.0.0」を設定してください。

3. 「適用」を選択します。
設定完了画面が表示されますので「OK」を選択してください。

通信速度設定

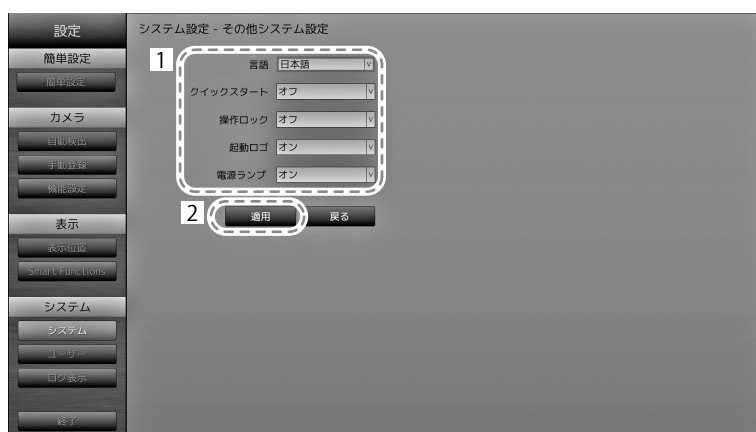
ネットワークハブと接続できない場合に、通信速度を設定します。



1. 通信速度を選択します。
2. 「適用」を選択します。

設定完了画面が表示されますので「OK」を選択してください。

その他システム設定



1. 各項目を設定します。

項目	内容	設定範囲
言語	メニューおよび設定画面の表示言語を設定します。	日本語/English/Deutsch
クイックスタート	電源オフ時の状態を設定します。 「オン」にすると、システムの一部が起動したままとなります。 「オフ」にすると、システムが完全に終了します。 「オン」に設定すると、この製品の起動時間を早くすることができます（約10秒間）。ただし、システムが完全に終了していませんので、「オン」に設定されている場合は、モニターの主電源を切らないでください。	オン/オフ
操作ロック	モニター前面のボタンでの操作をロックします。	オン/オフ
起動ロゴ	電源オン時のEIZOロゴの表示/非表示を切り替えます※1。	オン/オフ
電源ランプ	画面表示時の電源ランプ（青）の点灯/消灯を切り替えます。	オン/オフ

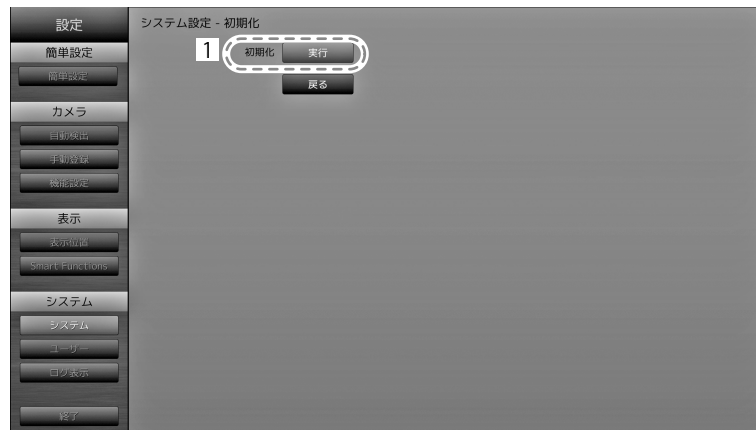
※1 システム起動中を示す回転バーを非表示にすることはできません。

2. 「適用」を選択します。

設定完了画面が表示されますので「OK」を選択してください。

初期化

システムを初期化します。



1. 「初期化」の「実行」を選択します。

システムログ、操作ログ、現在時刻、タイムゾーン、サマータイム設定以外の設定が初期設定に戻ります。

再起動

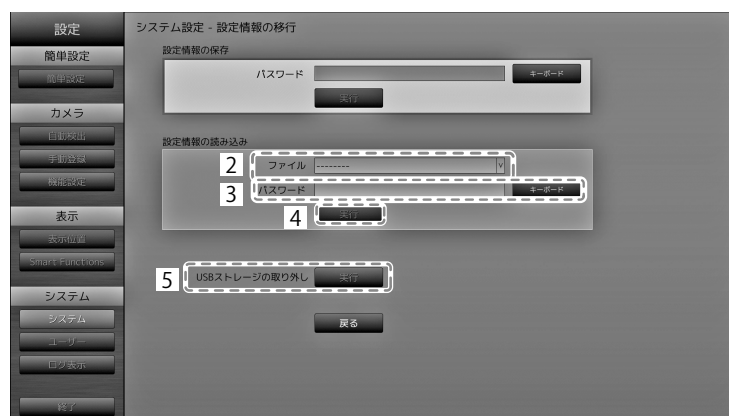
システムを再起動します。

1. 「再起動」の「実行」を選択します。

設定情報の移行

設定情報をUSBストレージデバイスに保存し、読み込むことができます。

設定情報の読み込み



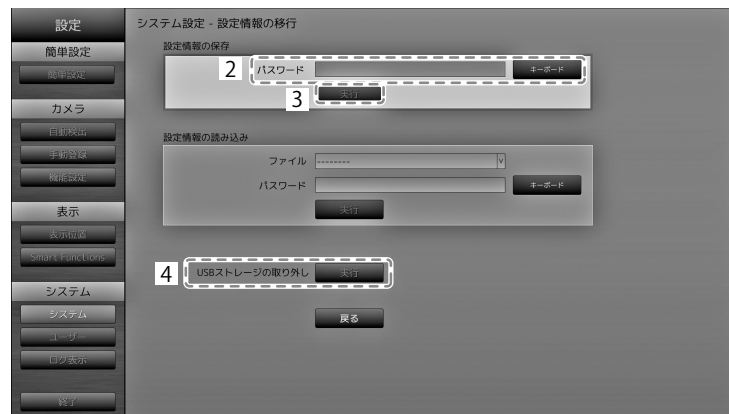
1. モニターのUSBダウンストリームポートにUSBストレージデバイスを接続します。
2. 設定情報ファイルを選択します。
3. パスワードを入力します。
初期設定では、パスワードは空白です。必要に応じてパスワードを設定します。
4. 「実行」を選択します。
設定情報が読み込まれます。
5. 「USBストレージの取り外し」の「実行」を選択します。
取り外し完了画面が表示されますので「OK」を選択してください。
6. USBストレージデバイスを取り外します。

注意点

- ・ 設定情報には、モニター本体のIPアドレスも含まれています。別のモニターの設定情報を読み込んだ場合は、モニターのIPアドレスを変更してください。

設定情報の保存

1. モニターのUSBダウンストリームポートにUSBストレージデバイスを接続します。



2. パスワードを入力します。
初期設定では、パスワードは空白です。必要に応じてパスワードを設定します
3. 「実行」を選択します。
設定情報が保存されます。
4. 「USBストレージの取り外し」の「実行」を選択します。
取り外し完了画面が表示されますので「OK」を選択してください。
5. USBストレージデバイスを取り外します。

注意点

- 一部の設定は保存できません。
- 保存時に指定したパスワードを忘れてしまった場合、設定を読み込むことができなくなります。

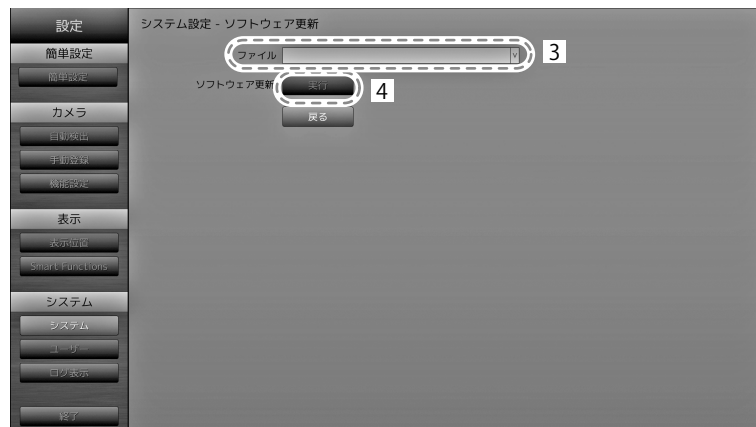
参考

- 保存ファイル名：Backupyyyyymmdd.duraconf (yyyyymmddは保存日付)
-

ソフトウェア更新

最新のアップデートファイルを使用して、ソフトウェアを更新することができます。

1. 当社Web サイト (<http://www.eizo.co.jp>) からアップデートファイルをダウンロードし、USBストレージデバイスに保存します。
2. モニターのUSBダウストリームポートにUSBストレージデバイスを接続します。
ファイル選択画面が表示されます。



3. 更新ファイルを選択します。
4. 「実行」を選択します。
5. 「ソフトウェアを更新するにはシステムを再起動する必要があります。USBストレージを取り外して再起動してください。」のメッセージが表示されます。
USBストレージデバイスを取り外します。
6. 「再起動」を選択し、システムを再起動します。
ソフトウェアが更新されます。

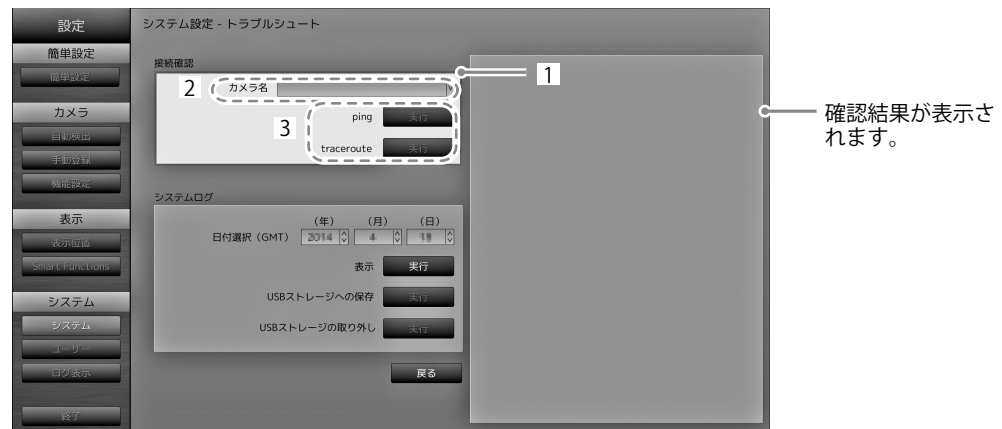
注意点

- ソフトウェア更新中は電源を切らないでください。
- ソフトウェア更新中は、モニター前面の SIGNAL、POWER、およびリモコンは操作できません。
- この製品で利用できるUSBストレージデバイスは次のとおりです（すべてのUSBストレージデバイスの動作を保証するものではありません）。
 - USB 2.0に準拠したUSBメモリ
 - 対応フォーマット：FAT32
- 複数のUSBストレージデバイスを同時に接続しないでください。

トラブルシューティング

ネットワークカメラと接続ができなかったり、通信エラーが発生するなど、製品が正常に動作しない場合に利用します。通信コマンドを使用してネットワークの状態を確認したり、システムのログを表示して過去のエラー内容を確認できます。また、システムのログデータをUSBストレージデバイスに保存することもできます。

ネットワークの接続状態を確認する



1. 「接続確認」を選択します。
 2. 「カメラ名」でネットワークの状態を確認するネットワークカメラを選択します。
 3. 「ping」または「traceroute」の「実行」を選択します。
- 右側のエリアに確認結果が表示されます。

システムログを表示する

参考

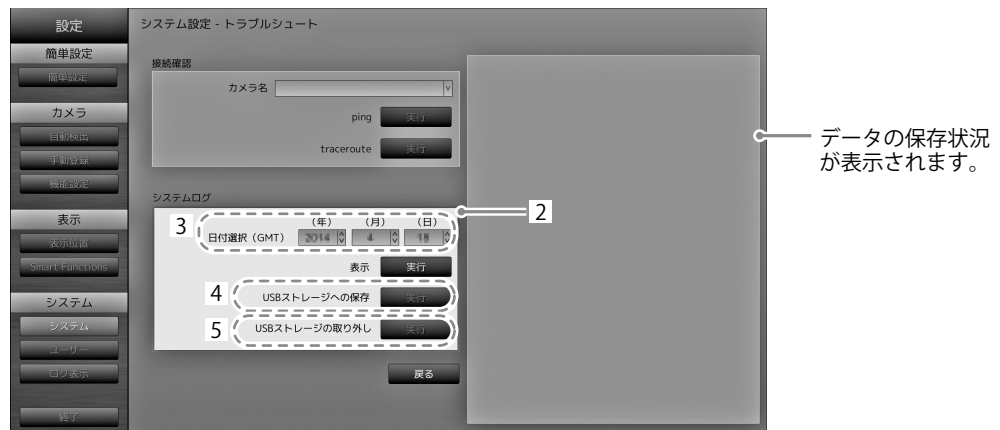
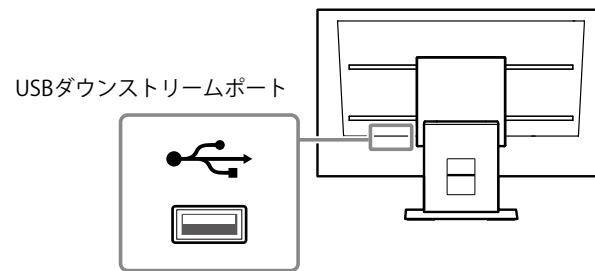
- ・ ログに記録される情報は次のとおりです。
 - PHY通信エラー
 - ネットワーク通信エラー
 - ファンの異常
- ・ 毎月1日の午前4時0分0秒に、2か月前までのログが自動的に消去されます。



1. 「システムログ」を選択します。
 2. ログを表示する日付（年、月、日）を選択します。
 3. 「表示」の「実行」を選択します。
- 右側のエリアにログが表示されます。

システムログデータを保存する

1. モニター背面のUSBダウンストリームポートにUSBストレージデバイスを接続します。



2. 「システムログ」を選択します。
3. データを保存する日付（年、月、日）を選択します。
4. 「USBストレージへの保存」の「実行」を選択します。
データの保存が開始され、右側の表示エリアに「保存中」と表示されます。
保存完了画面が表示されますので「OK」を選択してください。
5. 「USBストレージの取り外し」の「実行」を選択します。
取り外し完了画面が表示されますので「OK」を選択してください。
6. USBストレージデバイスを取り外します。

注意点

- この製品で利用できるUSBストレージデバイスは次のとおりです（すべてのUSBストレージデバイスの動作を保証するものではありません）。
 - USB 2.0に準拠したUSBメモリ
 - 対応フォーマット：FAT32
- 複数のUSBストレージデバイスを同時に接続しないでください。

4-7. ユーザー情報を設定する

この製品にアクセスするユーザー情報（ユーザー名、ユーザーレベル、パスワード）を登録、変更、削除します。

注意点

- ・ユーザー情報は10名まで登録できます。10名を超えると、新規にユーザー情報を登録することはできません。
- ・登録済みユーザーと同じユーザー名の場合は登録できません。
- ・ユーザーレベルが「ADMIN」のユーザーを最低1名以上登録する必要があります。

参考

- ・ユーザーレベルには「LIVE」、「CAMERA CONTROL」および「ADMIN」があります。それぞれのレベルでこの製品を操作できる範囲が異なります。
（○：操作可、-：操作不可）

レベル \ 操作	メニュー表示	レイアウト変更	画面切り替え	Smart機能切り替え	ログイン操作	カメラ操作	システム設定
LIVE	○	○	○	○	○	-	-
CAMERA CONTROL	○	○	○	○	○	○	-
ADMIN	○	○	○	○	○	○	○

- ・ユーザー情報の初期設定は次のとおりです。
 - ユーザー名：「admin」
 - パスワード：「admin」
 - ユーザーレベル：「ADMIN」
- ・次の手順で、ユーザー情報を初期設定に戻すこともできます。登録したユーザー情報を忘れてしまった場合などにご利用ください。
 1. リモコンのPOWERを押して、モニターの電源を切ります。
 2. リモコンのボタンを次の順序で押します（ボタンを押す間隔は5秒以内）。
＜→＜→＞→＞→∧→∧→POWER
リセット確認画面が表示されますので「実行」を選択してください。
ユーザー情報がリセットされ、初期設定に戻ります。

● ユーザー情報を新規に登録する

設定方法

1. 「ユーザー」を選択します。



2. 「ユーザー新規登録」を選択します。
3. ユーザー情報を設定します。
4. 「登録」を選択します。
設定完了画面が表示されますので「OK」を選択してください。

● ユーザー情報を変更する

設定方法

1. 「ユーザー」を選択します。



2. 「ユーザー情報変更/削除」を選択します。
 3. ユーザー情報を設定します。
 4. 「変更」を選択します。
- 設定完了画面が表示されますので「OK」を選択してください。

● ユーザー情報を削除する

設定方法

1. 「ユーザー」を選択します。



2. 「ユーザー情報変更/削除」を選択します。
 3. ユーザー名で削除するユーザーを選択します。
 4. 「削除」を選択します。
- 設定完了画面が表示されますので「OK」を選択してください。

4-8. 操作ログを表示する

この製品への操作はログに記録されています。ログを表示して、過去の操作結果を確認できます。また、ログデータをUSBストレージデバイスに保存することもできます。

参考

- ログに記録される情報は次のとおりです。
 - ログイン情報：システムにログインしたユーザー名
 - カメラ操作の結果：操作したカメラ名、操作した内容、操作の結果
 - 各設定画面で「適用」を選択して決定したときの日時と変更内容
- 毎月1日の午前4時0分0秒に、2か月前までのログが自動的に消去されます。

● ログを表示する

表示方法

1. 「ログ表示」を選択します。

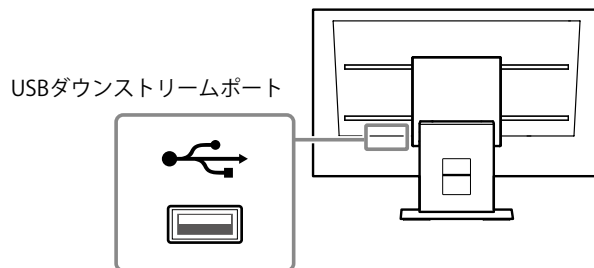


2. ログを表示する日付（年、月、日）を選択します。
3. 「表示」の「実行」を選択します。
右側のエリアにログが表示されます。

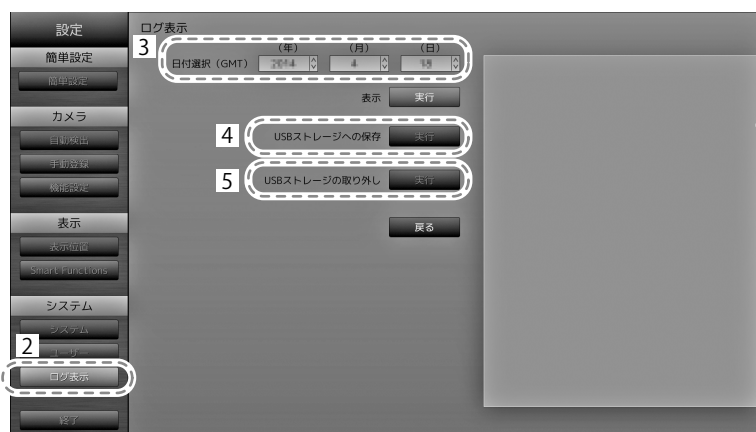
● ログデータを保存する

保存方法

1. モニター背面のUSBダウンストリームポートにUSBストレージデバイスを接続します。



2. 「ログ表示」を選択します。



データの保存状況が表示されます。

3. データを保存する日付（年、月、日）を選択します。
4. 「USBストレージへの保存」の「実行」を選択します。
データの保存が開始され、右側の表示エリアに「保存中」と表示されます。
保存完了画面が表示されますので「OK」を選択してください。
5. 「USBストレージの取り外し」の「実行」を選択します。
取り外し完了画面が表示されますので「OK」を選択してください。
6. USBストレージデバイスを取り外します。

注意点

- この製品で使用できるUSBストレージデバイスは次のとおりです（すべてのUSBストレージデバイスの動作を保証するものではありません）。
 - USB 2.0に準拠したUSBメモリ
 - 対応フォーマット：FAT32
- 複数のUSBストレージデバイスを同時に接続しないでください。

第5章 こんなときは

症状に対する処置をおこなっても解消されない場合は、販売店またはEIZOサポートにご相談ください。

5-1. 画面が表示されない場合

症状	原因と対処方法
1. 画面が表示されない ・電源ランプが点灯しない	・電源コードは正しく接続されていますか。 ・主電源を入れてください。 ・モニター前面の  またはリモコンのPOWERを押してください。 ・主電源を切り、数分後にもう一度電源を入れてみてください。
・電源ランプが点灯：青色	・画面の明るさを調整してみてください（「3-6. 画面の明るさを調整する」（P.20）参照）。
・電源ランプが点灯：青色（HDMI入力時）	・HDMIケーブルは正しく接続されていますか。 ・接続機器の電源は入っていますか。 ・HDMIケーブルを接続しなおしてみてください。

5-2. 画面に関する症状

症状	原因と対処方法
1. 画面が明るすぎる/暗すぎる	・画面の明るさを調整してください（「3-6. 画面の明るさを調整する」（P.20）、「画面の明るさを調整する」（P.53）参照）。（液晶モニターのバックライトには、寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたりするようになったら、EIZOサポートにご相談ください。）
2. 残像が現れる	・この現象は液晶パネルの特性であり、固定画面で長時間使用することをできるだけ避けることをお勧めします。
3. 画面に緑、赤、青、白のドットが残るまたは点灯しないドットが残る	・これらのドットが残るのは液晶パネルの特性であり、故障ではありません。
4. 画面上に干渉縞が見られる/パネルを押した跡が消えない	・画面全体に白い画像または黒い画像を表示してみてください。症状が解消されることがあります。
5. 画像がカクカクとした表示になる（カメラ画像表示時）	・ネットワークカメラの解像度やビットレートを下げてください（「ビデオ設定」（P.28）参照）。 ・情報伝送量に応じたハブとネットワークケーブルを使用しているか確認してください。
6. モニターの電源投入後、約1、2分、カメラ画像が正しく表示されない（カメラ画像表示時）	・主電源を切った後すぐに再度主電源を入れると、最初の数分間画像が正しく表示されないことがありますが、数分後に正常に復帰します。
7. ネットワークカメラの時間とモニター本体の時間が一致していない（カメラ画像表示時）	・設定画面でカメラとモニターの時計を同期させてください（「時刻設定」（P.28）参照）。
8. 画像が上下に反転して表示される（カメラ画像表示時）	・設定画面でネットワークカメラの上下を反転してみてください（「その他カメラ設定」（P.32）参照）。
9. ネットワークカメラの向きを水平方向に変える（パン操作）と逆方向にカメラが動く	・設定画面でネットワークカメラの上下を反転してみてください（「その他カメラ設定」（P.32）参照）。
10. 設定画面で設定した内容がカメラ画像に反映されていない	・設定した内容がネットワークカメラに設定できる範囲内であるか確認してください。

症状	原因と対処方法
11. カメラ画像表示エリアにエラー「E***」が表示される	- 通信エラー（E00-00）の場合 - ネットワークケーブルは正しく接続されていますか。 - ネットワークカメラの電源は入っていますか。 - 通信エラー（E00-01）の場合 - ネットワークカメラの同時接続数を超過している可能性があります。カメラへアクセスしている他のネットワーク機器の接続を切るか、カメラの解像度を下げてみてください（「ビデオ設定」（P.28）参照）。 - ネットワークカメラからH.264画像が配信されていない可能性があります。カメラ側の設定を確認してください。 - 通信エラー（E00-02）の場合 - ネットワーク帯域が圧迫しているか、この製品の表示性能を超過している可能性があります。ネットワークカメラの解像度やビットレートを下げてみてください（「ビデオ設定」（P.28）参照）。 - システムエラー（E00-03）の場合 - 再起動してください。
12. メッセージ表示エリアに「** カメラ操作エラー」と表示される	操作した機能がネットワークカメラに搭載されていない可能性があります。カメラの仕様を確認してください。
13. 画面の色がおかしい（HDMI入力時）	「カラスペース」の設定を変更してみてください（「カラスペースを指定する」（P.53）参照）。

5-3. 設定に関する症状

症状	原因と対処方法
1. ネットワークカメラを自動検出できない	- ネットワークカメラを起動してから20分以上経過している場合、自動検出やカメラのIPアドレス設定などができないことがあります。カメラを再起動するか、手動で登録してください（「ネットワークカメラを手動で登録する」（P.25）参照）。 - 異なるサブネットに設置されているネットワークカメラは自動検出できません。手動登録をおこなってください。 - ネットワークカメラとモニターの日付と時間がずれている場合、自動検出やカメラの操作ができないことがあります。カメラに付属しているソフトウェアで日付と時間をあわせてください。 「プロトコル」が「ONVIF」のネットワークカメラ場合、カメラ側のONVIF機能が無効になっていると自動検出できません。カメラ側の設定を確認してください。
2. 自動検出したネットワークカメラのIPアドレスを変更できない	- ネットワークカメラを起動してから20分以上経過している場合、自動検出やカメラのIPアドレス設定などができないことがあります。カメラを再起動するか、手動で登録してください（「ネットワークカメラを手動で登録する」（P.25）参照）。 - パナソニック社製ネットワークカメラ以外の場合、このモニターからネットワーク設定を変更することはできません。
3. 複数チャンネルに対応しているビデオエンコーダーで、カメラ1台分しか認識されない。	使用するチャンネル数分を手動で登録してください（「ネットワークカメラを手動で登録する」（P.25）参照）。
4. ネットワークカメラの手動登録で「適用」を選択しても通信エラーとなる	ネットワークカメラと通信できていない場合があります。ネットワークの接続状況やカメラの登録内容を確認してください。
5. パン、チルト、ズームの操作をおこなっても、ネットワークカメラが反応しない	ネットワークカメラがパン、チルト、ズームに対応していない場合があります。カメラの仕様を確認してください。

症状	原因と対処方法
6. 新規ユーザーを登録できない	- 登録済みユーザーと同じユーザー名の場合は登録できません。 - 登録可能なユーザーは10名までです。すでに10名のユーザー情報を登録していないか確認してください（「4-7. ユーザー情報を設定する」（P.44）参照）。
7. ユーザーを削除できない	ユーザーレベルが「ADMIN」のユーザーを0にすることはできません。登録済みのユーザー情報を確認してください（「4-7. ユーザー情報を設定する」（P.44）参照）。
8. ユーザー名とパスワードを忘れた	リモコンボタンを組み合わせることでユーザー名とパスワードを初期設定に戻すことができます（「4-7. ユーザー情報を設定する」（P.44）参照）。
9. カメラとの通信ができない	ネットワークカメラの設定やモニターのシステム設定を確認してください。詳細はシステム管理者にお問い合わせください。
10. USBストレージデバイスにログデータを保存できない	USBストレージデバイスのデータ形式を確認してください。この製品はFAT32形式にのみ対応しています。
11. 設定した日付と時間が正しく表示されない	1週間以上主電源スイッチをオフしていたり、電源コードを電源コンセントに接続していないと、モニターの日付と時間が正確に表示されなくなります。その場合は、再度日時を設定し直してください（「4-6. モニターのシステム設定をおこなう」（P.35）参照）。

5-4. その他の症状

症状	原因と対処方法
1. モニター前面の操作ボタンが効かない	操作ボタンのロックが機能していないか確認してみてください（「その他システム設定」（P.38）参照）。
2. リモコンボタンが効かない	- リモコン受光部に向けていますか。 - リモコン受光部との間に障害物はありませんか。 - 乾電池が消耗していませんか。 - 乾電池を入れる方向を間違っていないですか。
3. マウスが効かない	- USBケーブルは正しく差し込まれていますか。 - USBケーブルを接続し直してください。 - マウスはモニターに直接接続されていますか。
4. リモコンやマウスの反応が悪い	ネットワークカメラの解像度やビットレートを下げてください（「ビデオ設定」（P.28）参照）。
5. ネットワークカメラの操作ができない	- カメラ操作が可能なレベルのユーザーで、システムにログインしていますか（「4-7. ユーザー情報を設定する」（P.44）参照）。 - シーケンス表示中はネットワークカメラの操作はできません（「自動的に切り替える（シーケンス表示）」（P.17）参照）。
6. USBメモリが認識されない	- USBメモリは正しく差し込まれていますか。 - USBメモリを接続し直してください。 - USBメモリはモニターに直接接続されていますか。

第6章 ご参考に

6-1. オプションアーム取付方法

この製品はスタンド部分を取り外すことによって、オプションアーム（またはオプションスタンド）に取り付けることが可能になります。対応しているオプションアーム（またはオプションスタンド）については、当社のWebサイトを参照してください。<http://www.eizo.co.jp>

注意点

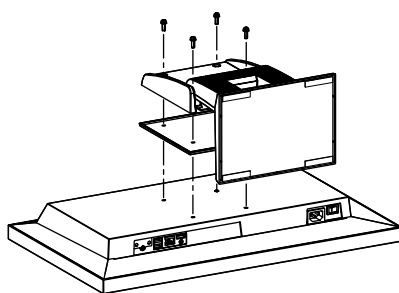
- 取り付けの際は、アームまたはスタンドの取扱説明書の指示に従ってください。
- 他社製のアームまたはスタンドを使用する場合は、次の点をアームまたはスタンドメーカーにご確認の上、VESA規格準拠のものを選択してください。取り付けには本体部分とスタンドを固定しているねじをご使用ください。
 - 取付部のねじ穴間隔：100mm×100mm
 - プレート部の厚み：2.6mm
 - 許容質量：モニター本体の質量（スタンドなし）とケーブルなどの装着物の総質量に耐えられること
- アームまたはスタンドを使用する場合は、次の範囲（チルト角）で使用してください。
 - 上：45°、下：45°
- モニターを縦方向に回転させないでください。
- ケーブル類は、アームまたはスタンドを取り付けた後に接続してください。
- モニターおよびアームまたはスタンドは重量があります。落としたりするとけがや故障の原因になります。

取付方法

1. パネル面が傷つかないように、安定した場所にやわらかい布などを敷いた上に、パネル面を下に向けて置きます。

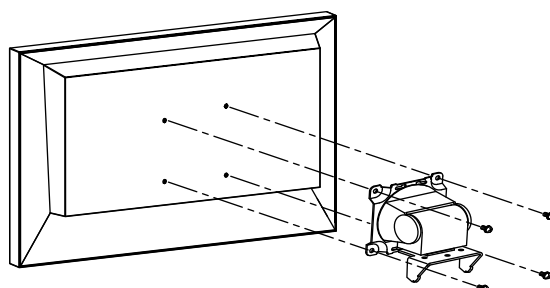
2. スタンド部分を取り外します。

別途ドライバを準備してください。ドライバを使って、本体部分とスタンドを固定しているねじ4箇所を取り外します。



3. モニターにアーム（またはスタンド）を取り付けます。

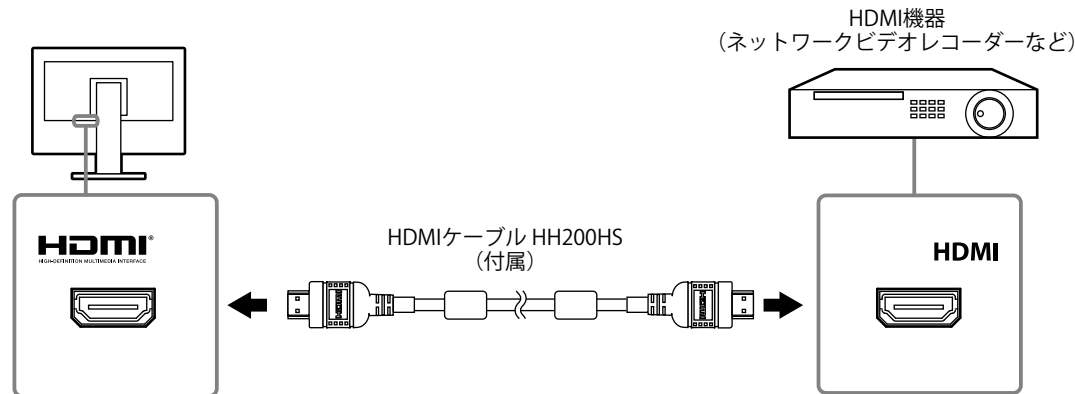
アームまたはスタンドの取扱説明書で指定のねじを使って取り付けます。



6-2. HDMI機器を接続する

この製品にHDMIに対応した機器を接続し、切り替えて表示することができます。

接続例



● 対応解像度/対応フォーマット

この製品は次の解像度/フォーマットに対応しています。

PC信号入力時

解像度	対応信号	垂直走査周波数	ドットクロック
640×480	VGA, CEA-861	60 Hz	148.5 MHz (Max.)
720×400	VGA TEXT	70 Hz	
720×480 (4:3)	CEA-861	60 Hz	
720×480 (16:9)	CEA-861	60 Hz	
720×576 (4:3)	CEA-861	50 Hz	
720×576 (16:9)	CEA-861	50 Hz	
800×600	VESA	60 Hz	
1024×768	VESA	60 Hz	
1280×720	CEA-861	60 Hz	
1280×960	VESA	60 Hz	
1280×1024	VESA	60 Hz	
1680×1050	VESA CVT, VESA CVT RB	60 Hz	
1920×1080※1	CEA-861	60 Hz	

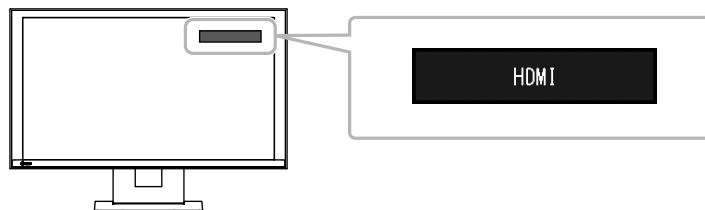
※1 推奨解像度です。

ビデオ信号入力時

- 映像信号
 - 480p/720p/1080p : 60Hz
 - 576p/720p/1080p : 50Hz

● 入力信号を切り替える

リモコンのINPUTを押すと、入力信号が切り替わります。
画面右上に選択された入力ポート名が表示されます。



参考

- 本体操作ボタンの SIGNAL で入力を切り替えることもできます。

● 画面の明るさを調整する

バックライト（液晶パネル背面の光源）の明るさを変化させて、画面の明るさを調整します。

設定範囲

0～100

設定方法

1. リモコンの BRIGHT- または BRIGHT+ を押します。
明るさ調整メニューが表示されます。



2. BRIGHT- または BRIGHT+ で設定します。
メニューは約5秒後に自動的に消えます。

● カラースペースを指定する

入力された信号のカラースペースを指定します。正しい色が表示できない場合に設定を変更してください。

注意点

- PC信号入力時は「オート」を選択できません。

設定範囲

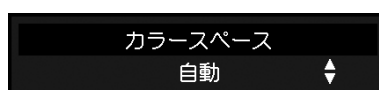
オート、YUV 4:2:2、YUV 4:4:4、RGBフルレンジ、RGBリミテッドレンジ

設定方法

1. リモコンの MENU を押します。
調整メニューが表示されます。



2. 上または下で「カラースペース」を選択し、ENTERを押します。
3. 上または下で設定します。



4. 設定が完了したら ENTER を押します。
5. MENU を押して、調整メニューを終了します。

6-3. 仕様

液晶パネル	種類	IPS
	バックライト	LED
	サイズ	58 cm (23.0) 型 (可視域対角58.4 cm)
	解像度	1920ドット×1080ライン
	表示面積 (横×縦)	509.1mm×286.4mm
	画素ピッチ	0.2652 mm
	表示色	8bitカラー： 1,677万色
	視野角 (水平/垂直、標準値)	178°/178°
	コントラスト比 (標準値)	1000:1
	応答速度 (標準値)	約16ms (黒→白→黒)
		約8ms (中間域階調)
LAN	規格	IEEE802.3ab (1000BASE-T)、IEEE802.3u (100BASE-TX)
	通信速度	1000Mbps、100Mbps
	対応プロトコル	TCP/IP
	IPバージョン	4
映像信号 (ネットワーク)	端子	RJ-45
	動画圧縮形式	H.264、MJPEG
	最大解像度	H.264 : 1920×1080
		MJPEG : 640×480
	最大フレームレート	30fps
	最大ビットレート	8192kbps
映像信号 (HDMI)	ネットワークカメラ 接続台数 (最大)	16台
	入力端子	HDMI
	伝送方式	TMDS (Single Link)
	デジタル走査周波数 (水平/垂直)	31kHz~68kHz/49Hz~61Hz (VGA TEXT時：69Hz~71Hz)
	ビデオ信号対応 フォーマット	480p/720p/1080p：60Hz 576p/720p/1080p：50Hz
USB	ポート	ダウンストリーム×2
	規格	USB Specification Revision 2.0 準拠
	通信速度	480Mbps (ハイスピード)、12Mbps (フルスピード)、1.5Mbps (ロースピード)
	供給電源	最大500 mA/1ポート
電源	電源入力	AC100V±10%、50/60Hz、0.65A
	最大消費電力	61W以下
	待機時消費電力	33W以下 (「クイックスタート」：「オン」設定時)
		3.0W以下 (「クイックスタート」：「オフ」設定時)
機構	外観寸法	563.5mm×411.5mm×157mm (幅×高さ×奥行) (チルト角度0°時)
		563.5mm×425mm×200mm (幅×高さ×奥行) (チルト角度30°時)
	外観寸法 (モニター部)	563.5mm×325mm×63mm (幅×高さ×奥行)
	質量	約7.9kg
	質量 (モニター部)	約5.5kg
	チルト	上30°、下0°
動作環境条件	温度	0℃~35℃
	湿度	20%~80% R.H. (結露なきこと)
	気圧	540hPa~1060hPa

輸送/保存環境条件	温度	-20°C～60°C
	湿度	10%～90% R.H.（結露なきこと）
	気圧	200hPa～1060hPa

● 表示性能

この製品の表示性能は次のとおりです。

H.264（「ビットレート」設定（P.28）が「4096kbps」の場合）

1面表示時	1920×1080 / 30fps
4面表示時	1920×1080 / 20fps
8面表示時	1280×720 / 20fps
9面表示時	1280×720 / 20fps
16面表示時	640×480 / 30fps

MJPEG

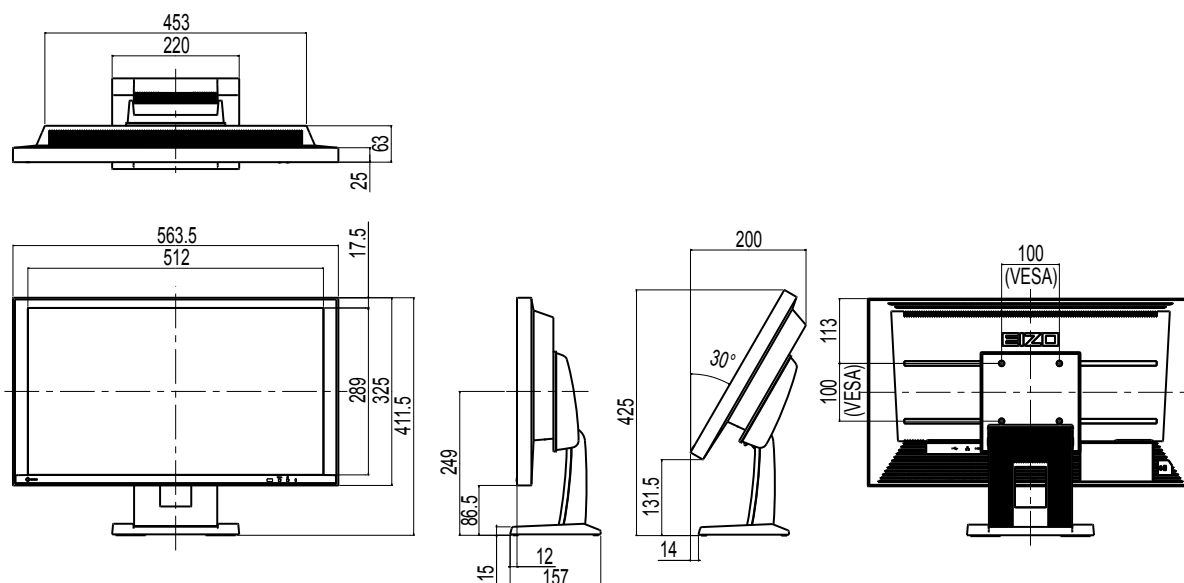
640×480 / 30fps

注意点

- ・ 上記は参考値です。ネットワークカメラの設定やネットワークの設置環境などにより表示性能を超えると、画像が正しく表示されません。画像が正しく表示されない場合は、ネットワークカメラの解像度およびビットレートを下げてください。ネットワークカメラの設定は使用するカメラの取扱説明書に従ってください。

● 外観寸法

単位：mm



6-4. 設定項目一覧

参考

- 設定項目と設定値は、カメラによって異なります。

設定項目				設定値	初期設定		
簡単設定	簡単設定	日時設定	日付/時間 表示設定	日付表示形式	yyyy/mm/dd Mmm/dd/yyyy dd/Mmm/yyyy mm/dd/yyyy dd/mm/yyyy	yyyy/mm/dd	
				時間表示形式	24時間 12時間	24時間	
				タイムゾーン	GMT-12:00 GMT-11:00 GMT-10:00 GMT-09:30 GMT-09:00 GMT-08:00 GMT-07:00 GMT-06:00 GMT-05:00 GMT-04:30 GMT-04:00 GMT-03:30 GMT-03:00 GMT-02:00 GMT-01:00 GMT GMT+01:00 GMT+02:00 GMT+03:00 GMT+03:30 GMT+04:00 GMT+04:30 GMT+05:00 GMT+05:30 GMT+05:45 GMT+06:00 GMT+06:30 GMT+07:00 GMT+08:00 GMT+08:45 GMT+09:00 GMT+09:30 GMT+10:00 GMT+11:00 GMT+11:30 GMT+12:00 GMT+12:45 GMT+13:00 GMT+14:00	GMT+09:00	
			日時設定	年	2010 ～ 2035		
				月	1 ～ 12		
				日	1 ～ 31 1 ～ 30 1 ～ 28 1 ～ 29		
				時	AM/PM (24時間) 0 ～ 23 (12時間) 1 ～ 12		
				分	0 ～ 59		
			ネットワーク設定	IPアドレス設定		DHCP 手動設定	手動設定
				IPアドレス		0.0.0.0 ～ 255.255.255.255	192.168.0.150
		サブネットマスク		0.0.0.0 ～ 255.255.255.255	255.255.255.0		
		ゲートウェイ		0.0.0.0 ～ 255.255.255.255	192.168.0.1		
		カメラ自動検出 表示位置設定		カメラ検出			

設定項目			設定値	初期設定	
カメラ	自動検出	カメラ検出			
	手動登録	カメラ名	英数字（0～24字）	（なし）	
		IPアドレス	0.0.0.0 ～ 255.255.255.255	（なし）	
		HTTPポート	1 ～ 65535	（なし）	
		プロトコル	Panasonic/ONVIF	（なし）	
		ストリーム	1 ～ 4	（なし）	
		チャンネル	1 ～ 4	（なし）	
		RS485 PTZ制御	オン/オフ	オフ	
		ユーザー名	英数字、記号（0～32字）	admin	
		パスワード	英数字、記号（0～32字）	12345	
	機能設定	カメラ情報表示/ 時刻設定	カメラ情報表示	オン/オフ	（カメラの仕様による）
			時間表示	12時間/24時間/オフ	（カメラの仕様による）
			表示位置	左上/右上/右下/左下	（カメラの仕様による）
			モニターの時刻と同期		
		ビデオ設定 （パナソニック社 製ネットワークカ メラの場合）	アスペクト比	カメラの撮像モード	（カメラの仕様による）
			解像度	カメラの仕様による	（カメラの仕様による）
			リフレッシュ間隔	0.2秒/0.33秒/0.5秒/ 1秒/2秒/3秒/4秒/5秒	（カメラの仕様による）
			配信モード	固定ビットレート/ フレームレート指定/ ベストエフォート	（カメラの仕様による）
			フレームレート	1fps/3fps/5fps/7.5fp/ 10fps/12fps/15fps/ 20fps/30fps	（カメラの仕様による）
			ビットレート（最大）	64kbps/128kbps/ 256kbps/384kbps/ 512kbps/768kbps/ 1024kbps/1536kbps/ 2048kbps/3072kbps/ 4096kbps/8192kbps/	（カメラの仕様による）
			ビットレート（最小）	64kbps/128kbps/ 256kbps/384kbps/ 512kbps/768kbps/ 1024kbps/1536kbps/ 2048kbps/3072kbps/ 4096kbps/8192kbps/	（カメラの仕様による）
			H.264画質	動き優先/標準/ 画質優先	（カメラの仕様による）
		ビデオ設定 （ONVIF ProfileS 対応ネットワーク カメラの場合）	メディアプロファイル	EIZO_Profile/ 各カメラのプロファイル	（カメラの仕様による）
			エンコーダー	カメラの仕様による	（カメラの仕様による）
			圧縮形式	H.264/MJPEG	（カメラの仕様による）
			解像度	カメラの仕様による	（カメラの仕様による）
			映像品質	カメラの仕様による	（カメラの仕様による）
			フレームレート	1～30	（カメラの仕様による）
			エンコード間隔	カメラの仕様による	（カメラの仕様による）
			ビットレート（最大）	0～8192	（カメラの仕様による）
			GOV長さ	カメラの仕様による	（カメラの仕様による）
			H.264プロファイル	ベースライン/メイン/ 拡張/ハイ	（カメラの仕様による）
			配信方式	ユニキャスト/ マルチキャスト	ユニキャスト
			マルチキャストアドレス	224.0.0.0～ 239.255.255.255	（カメラの仕様による）
			マルチキャストポート	1024～65535	（カメラの仕様による）
			マルチキャストTTL	1以上	（カメラの仕様による）
	プリセット設定	プリセットNo.	1 ～ 256	（なし）	
明るさ					
フォーカス					
ズーム					
その他カメラ設定	パン/チルト				
	パン/チルトフリップ	オン/オフ	（カメラの仕様による）		
	上下反転	オン/オフ	（カメラの仕様による）		
	ランプ表示	オン/オフ	（カメラの仕様による）		

設定項目					設定値	初期設定
表示	表示位置	表示位置			1 ～ 16	(現在の設定)
		カメラ名表示			オン/オフ	オン
		シーケンス間隔			5秒～60秒	5秒
		アスペクト比モード			フル アスペクト	フル
	Smart Functions	モード			DAY/NIGHT/オフ	DAY
		Smart Resolution			1 ～ 5/オフ	3
		Smart Insight			1 ～ 5/オフ	3
システム	システム設 定	日時設定	日付/時間 表示設定	日付表示形式	yyyy/mm/dd Mmm/dd/yyyy dd/Mmm/yyyy mm/dd/yyyy dd/mm/yyyy	yyyy/mm/dd
				時間表示形式	24時間 12時間	24時間
				タイムゾーン	GMT-12:00 GMT-11:00 GMT-10:00 GMT-09:30 GMT-09:00 GMT-08:00 GMT-07:00 GMT-06:00 GMT-05:00 GMT-04:30 GMT-04:00 GMT-03:30 GMT-03:00 GMT-02:00 GMT-01:00 GMT GMT+01:00 GMT+02:00 GMT+03:00 GMT+03:30 GMT+04:00 GMT+04:30 GMT+05:00 GMT+05:30 GMT+05:45 GMT+06:00 GMT+06:30 GMT+07:00 GMT+08:00 GMT+08:45 GMT+09:00 GMT+09:30 GMT+10:00 GMT+11:00 GMT+11:30 GMT+12:00 GMT+12:45 GMT+13:00 GMT+14:00	GMT+09:00
				時刻設定	年	2010 ～ 2035
					月	1 ～ 12
					日	1 ～ 31 1 ～ 30 1 ～ 28 1 ～ 29
					時	AM/PM (24時間) 0 ～ 23 (12時間) 1 ～ 12
					分	0 ～ 59
		サマータイム設定	サマータイム設定		オン/オフ/自動	オフ
				開始	月、週、曜日、時間	(なし)
				終了	月、週、曜日、時間	(なし)

設定項目				設定値		初期設定			
システム	システム設定	ネットワーク設定	ネットワーク設定	IPアドレス設定	DHCP/手動設定	手動設定			
				IPアドレス	0.0.0.0～255.255.255.255	192.168.0.150			
				サブネットマスク	0.0.0.0～255.255.255.255	255.255.255.0			
				ゲートウェイ	0.0.0.0～255.255.255.255	192.168.0.1			
			DNS設定	DNS	自動/手動	手動			
				プライマリサーバーアドレス	0.0.0.0～255.255.255.255	(なし)			
				セカンダリサーバーアドレス	0.0.0.0～255.255.255.255	(なし)			
			NTP設定	NTP	オン/オフ	オフ			
				サーバーアドレス	英数字、記号	(なし)			
			通信速度設定	通信速度			100Mbps 半二重、100Mbps 全二重、1000Mbps 全二重	(現在の設定)	
			その他システム設定	言語			日本語/English/Deutsch	日本語	
				クイックスタート			オン/オフ	オフ	
				操作ロック			オン/オフ	オフ	
		起動ロゴ			オン/オフ	オン			
		電源ランプ			オン/オフ	オン			
		設定情報の移行	設定情報の保存						
			設定情報の読み込み						
		初期化							
		ソフトウェア更新							
		再起動							
		ユーザー※1	トラブルシュート	接続確認	カメラ名				
					ping				
					tracert				
				システムログ	日付選択 (GMT)				
					表示				
					USBストレージへの保存				
					USBストレージの取り外し				
	ユーザー新規登録			ユーザー名			英数字 (1～16字)	(なし)	
				ユーザーレベル			ADMIN/CAMERA CONTROL/LIVE	(なし)	
			パスワード			英数字 (1～16字)	(なし)		
			パスワード (確認)			英数字 (1～16字)	(なし)		
	ユーザー情報変更/削除		ユーザー名			(登録済みユーザー)			
			変更後のユーザー名			英数字 (1～16字)	(なし)		
		変更後のユーザーレベル			ADMIN/CAMERA CONTROL/LIVE	(なし)			
		変更後のパスワード			英数字 (0～16字)	(なし)			
		変更後のパスワード (確認)			英数字 (0～16字)	(なし)			
	ログ表示	日付選択 (GMT)							
		表示							
		USBストレージへの保存							
		USBストレージの取り外し							

※1 初期設定では次のユーザー情報が登録されています。

ユーザー名: 「admin」、パスワード: 「admin」、ユーザーレベル: 「ADMIN」

第7章 用語集

DNS (Domain Name Server)

www.eizo.co.jp などのアドレス名称をIPアドレスに変換するために使用されるサーバーです。

H.264

画像を圧縮する方式の1つです。映像の遠隔伝送や記録で幅広く利用されています。前後のフレーム情報から動きのある部分を予測し、フレーム間の差分情報だけをデータ化します。そのため、データ量を効率的に削減することができるため、広く普及しています。

IPアドレス

ネットワーク機器に割り振られる住所のようなもの。各ネットワーク機器に個別に割り当てられます。MACアドレスとは異なり、設置環境に応じてアドレスは変わります。

MAC (Media Access Control) アドレス

ネットワーク機器に付与された48bitの識別番号のこと。固定的に割り当てられるもので、重複することがなく、各ネットワーク機器固有の番号です。

MJPEG (Motion JPEG)

画像を圧縮する方式の一つです。映像の遠隔伝送や記録で利用されています。1フレームごとに圧縮・解凍をおこなうため、一部のフレームのデータが欠落しても、次のフレームには影響を及ぼさないため、信号品質の悪い環境などで使用されることがあります。ただし、H.264形式と比べてデータ量が増大するという欠点があります。

NTP (Network Time Protocol)

ネットワーク上のサーバーと時刻を合わせるためのプロトコルのこと。

ONVIF (Open Network Video Interface Forum)

異なるメーカーのネットワークカメラやネットワークレコーダ機器の相互接続を可能にするための標準規格です。

ユニキャスト

ネットワークの通信方式の一つで、個々のネットワーク機器が1対1で個別に通信する方式です。個々のネットワーク機器ごとに適した映像品質で配信できますが、送信機器のネットワーク負荷が高くなる欠点があります。

マルチキャスト

ネットワークの通信方式の一つで、1つのストリームを複数のネットワーク機器が受信する通信方式です。同一映像を同一品質で複数の機器が受信することにより送信機器のネットワーク負荷を軽減することができますが、マルチキャストに対応した機材選定や設定が必要となります。

ping

他のネットワーク機器との接続を確認するために使われるコマンドのこと。一般的に、pingで反応が返ってこない場合、ネットワーク経路上に問題があると判断でき、問題発生時の原因調査に使用されます。

PoE (Power over Ethernet)

イーサネットケーブルを利用して電力を供給する技術です。

TCP/IP (Transmission Control Protocol/Internet Protocol)

ネットワーク上で通信をおこなうためのネットワークプロトコルの1つ。TCP/IPのプロトコルを利用することにより、様々なOS間での通信が可能になります。

traceroute

他のネットワーク機器との接続の際、どのようなルートをたどっているかを確認するために使われるコマンドのこと。

解像度

液晶パネルは決められた大きさの画素を敷き詰めて、その画素を光らせて画像を表示させています。この機種の場合は横1920個、縦1080個の画素がそれぞれ敷き詰められています。このため、1920 × 1080の解像度であれば、画像は画面全体（1対1）に表示されます。

サブネットマスク

IPアドレスのうち、サブネットを識別するネットワークアドレス部を指定するための数値です。
(サブネット：1つの大きなネットワークを複数のネットワークに分割して管理する場合の、分割されたネットワークを指します。)

ビットレート

ネットワーク上に流れるデータの量を表します。一般的に、bps (bit per second) という単位を使用し、1秒あたりに流れるデータのビット数を表します。

ファイアウォール

外部のネットワークから侵入されることを防ぐためのシステムです。

ポート

ネットワーク通信するための通信の窓口番号のこと。1つのネットワーク機器が複数のサービスを提供するような場合、サービスごとに個別のポート番号を割り当てることで、同時に複数のサービスを提供することができます。

付録

商標

SD ロゴは、SD-3C, LLCの商標です。

HDMI、HDMI High-Definition Multimedia InterfaceおよびHDMIロゴは、HDMI Licensing, LLCの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

VESAはVideo Electronics Standards Associationの登録商標です。

Acrobat、Adobe、Adobe AIR、PhotoshopはAdobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国およびその他の国における登録商標です。

AMD Athlon、AMD OpteronはAdvanced Micro Devices, Inc.の商標です。

Apple、ColorSync、eMac、iBook、iMac、iPad、Mac、MacBook、Macintosh、Mac OS、PowerBook、QuickTimeはApple Inc.の登録商標です。

ColorMunki、Eye-One、X-RiteはX-Rite Incorporatedの米国および/またはその他の国における登録商標または商標です。

ColorVision、ColorVision Spyder2はDataColor Holding AGの米国における登録商標です。

Spyder3、Spyder4はDataColor Holding AGの商標です。

ENERGY STARは米国環境保護庁の米国およびその他の国における登録商標です。

GRACoL、IDEAllianceはInternational Digital Enterprise Allianceの登録商標です。

Japan Color、ジャパンカラーは一般社団法人日本印刷産業機械工業会および一般社団法人日本印刷学会の日本登録商標です。

JMPAカラーは社団法人日本雑誌協会の日本登録商標です。

LinuxはLinus Torvalds氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。

NECは日本電気株式会社の登録商標です。

PC-9801、PC-9821は日本電気株式会社の商標です。

NextWindowはNextWindow Ltd.の商標です。

Intel、Intel Core、Pentium、ThunderboltはIntel Corporationの米国およびその他の国における商標です。

PowerPCはInternational Business Machines Corporationの登録商標です。

PlayStation、PS3、PSP、プレイステーションは株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。

RealPlayerはRealNetworks, Inc.の登録商標です。

Red HatはRed Hat, Inc.の登録商標です。

TouchWareは3M Touch Systems, Inc.の商標です。

Windows、Windows Media、Windows Vista、SQL Server、Xbox 360、Internet Explorerは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

YouTubeはGoogle Inc.の登録商標です。

FirefoxはMozilla Foundationの登録商標です。

Kensington、MicroSaverはACCO Brands Corporationの登録商標です。

Panasonic、i-proはパナソニック株式会社の登録商標です。

ONVIFは、ONVIF Inc.の商標です。

EIZO、EIZOロゴ、ColorEdge、DuraVision、FlexScan、FORIS、RadiCS、RadiForce、RadiNET、Raptor、ScreenManagerはEIZO株式会社の日本およびその他の国における登録商標です。

ColorNavigator、EcoView NET、EIZO EasyPIX、EIZO ScreenSlicer、i・Sound、Screen Administrator、UniColor Pro、ColorEdge Tablet Controller、Re/Vue、EIZO Monitor Configurator、G-IgnitionはEIZO株式会社の商標です。

C@T-one、FlexViewはEIZO株式会社の日本登録商標です。

その他の各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。

ライセンス/著作権

この製品上で表示される文字には、株式会社リコーが制作したビットマップフォント丸ゴシックボールドを使用しています。

この製品にはオープンソースソフトウェアが含まれています。

オープンソースソフトウェアのうちGPL（GNU GENERAL PUBLIC LICENSE）の条件にて利用許諾されるものが含まれる場合には、GPLの利用許諾条件に従い、当社は下記のコンタクト情報宛にコンタクトしてきた個人、団体に対し、お買い上げ後、少なくとも3年間、実費にてGPLソフトウェアに対応するソースコードを、CD-ROMなどの媒体により頒布いたします。

また、LGPL（GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE）の条件にて利用許諾されるものが含まれる場合についても、上述のGPLの場合と同様の手続きにてソースコードを頒布いたします。

コンタクト情報

<https://www.tenawan.ne.jp/r/20101/0001/>

GPL/LGPLその他に基づきライセンスされるオープンソースソフトウェアを除き、この製品に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリングは禁じられています。また、この製品に含まれるすべてのソフトウェアの輸出法令に違反した輸出行為は禁じられています。

この製品はSDカードスロットを本体内部に備えています。ただし、保守メンテナンス用のため、使用することはできません。



VCCI

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

また、製品の付属品（ケーブルを含む）や当社が指定するオプション品を使用しない場合、VCCIの技術基準に適合できない恐れがあります。

VCCI-B

その他規格

この装置は、社団法人 電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策規格を満足しております。しかし、規格の基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあります。

この装置は、高調波電流を抑制する日本工業規格JIS C 61000-3-2に適合しております。

关于电子信息产品污染控制标识



本标识根据「电子信息产品污染控制管理办法」，适用于在中华人民共和国销售的电子信息产品。标识中央的数字为环保使用期限的年数。只要您遵守该产品相关的安全及使用注意事项，在自制造日起算的年限内，不会产生对环境污染或人体及财产的影响。上述标识粘贴在机器背面。

• 有毒有害物质或元素的名称及含量

部件名称	有毒有害物质或元素					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr (VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
印刷电路板	×	○	○	○	○	○
机箱	○	○	○	○	○	○
液晶显示器	×	○	○	○	○	○
其他	×	○	○	○	○	○
○：表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 SJ/T 11363-2006 规定的限量要求以下。 ×：表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 SJ/T 11363-2006 规定的限量要求。 (企业可在此处，根据实际情况对上表中打“×”的技术原因进行进一步说明)						

アフターサービス

この製品のサポートに関してご不明な場合は、EIZOサポートネットワーク株式会社（EIZOサポート）にお問い合わせください。EIZOサポート一覧は別紙の「お客様ご相談窓口のご案内」に記載してあります。

修理を依頼されるとき

- 保証期間中の場合
保証書の規定に従い、EIZOサポートにて修理または交換をさせていただきます。お買い上げの販売店、またはEIZOサポートにご連絡ください。
- 保証期間を過ぎている場合
お買い上げの販売店、またはEIZOサポートにご相談ください。修理範囲（サービス内容）、修理費用の目安、修理期間、修理手続きなどを説明いたします。

修理を依頼される場合にお知らせいただきたい内容

- お名前、ご連絡先の住所、電話番号/FAX番号
- お買い上げ年月日、販売店名
- 製品名、製造番号
（製造番号は、本体の背面部のラベル上および保証書に表示されている8桁の番号です。
例）S/N 12345678）
- 使用環境（コンピュータ/グラフィックスボード/OS、システムのバージョン/表示解像度など）
- 故障または異常の内容（できるだけ詳細に）

修理について

- 修理の際に当社の品質基準に達した再生部品を使用することがありますのであらかじめご了承ください。

製品回収、リサイクルシステムについて

パソコン及びパソコン用モニターは「資源有効利用促進法」の指定再資源化製品に指定されており、メーカーは自主回収及び再資源化に取り組むことが求められています。
当社製品は、一般社団法人「パソコン3R推進協会」が回収させていただきます。
回収を希望されるお客様は当社のWebサイトよりお申し込みください。
(<http://www.eizo.co.jp>)

※ この製品は業務用途を意図した製品ですので、ご使用後廃棄される場合は有償となります。

保証書

この保証書は所定事項を記入して効力を発しますので、必ず製造番号(S/N)・お名前・ご住所・電話番号・お買い上げ年月日・販売店についてご記入ください。また、必要事項を記入の上、購入日がわかる書類(レシートなど)とともに保管してください。

保証 期間	お買い上げの日より 2 年間	製品名	FDF2304W-IP
		製造番号 (S/N)	製造番号は、本体の背面部のラベル上に表示されている8桁の番号です。 例) S/N 12345678

お客様	フリガナ	ご住所 〒
	お名前	
	様	TEL ()

販売店	お買い上げ年月日 年 月 日
	住所・店名・TEL・担当者

保証規定

- 本製品の取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合、無料にて故障箇所の修理または交換をさせていただきますので、保証書を添えてお買い上げの販売店またはEIZOサポートまでお申しつけください。
- 保証期間内でも次のような場合には、有償修理とさせていただきます。
 - 保証書のご提示がない場合
 - 保証書の所定事項が未記入、または字句が書き換えられている場合
 - 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
 - お買い上げの後の輸送・移動・落下などによる故障及び損傷
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧などの外部要因に起因する故障及び損傷
 - 車両・船舶などのような強い振動や衝撃を受ける場所に搭載された場合に生じる故障及び損傷
 - 電池の液漏れによる故障及び損傷
 - 液晶パネル、バックライトの経年劣化(輝度の変化、色の変化、輝度と色の均一性の変化、焼き付き、欠点の増加など)
 - センサーの経年劣化
 - 外装品(液晶パネルの表面を含む)の損傷、変色、劣化
 - 付属品(リモコン、ケーブル、取扱説明書など)の交換
 - 当社指定の消耗品(電池、スイッチ/ボタン/レバー類、回転部など)
 - 技術革新などにより製品に互換性がなくなった場合
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
 - * 保証書は、保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。なお、保証期間経過後の修理についてご不明な場合はお買い上げの販売店またはEIZOサポートまでお問い合わせください。
 - * 当社では、この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製品の製造終了後、最低7年間保有しています。補修用性能部品の最低保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、EIZOサポートにご相談ください。



EIZO株式会社

〒924-8566 石川県白山市下柏野町 153 番地

<http://www.eizo.co.jp>

Copyright © 2014-2015 EIZO株式会社 All rights reserved.

第 3 版 2015 年 6 月 Printed in Japan.

00N0L855C2
(U.M-FDF2304WIP-JA)